



ホームページアドレス■<http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
メールアドレス■mail@city.yame.fukuoka.jp
編集・発行■八女市役所(〒834-8585 福岡県八女市本町647番地)
市長公室 TEL 0943-23-1110、FAX 22-2186

人の、風。人の、声

地域の特色を生かしたまちづくりを	P2~3
ぼんぼりまつり・観梅会のお知らせ	P4~5
新八女市の機構について	P6~9
20年前、ぼくらは生まれた。	P10~11
平成21年分の確定申告が始まります	P14~15

誓いを胸に。

(成人式の詳細は10~11ページ)



2010(平成22年)

No. 941

2



地域の特色を生かしたまちづくりを

八女市長 三田村 統之

平成22年2月1日 新八女市誕生によせて

平成22年2月1日八女市は、黒木町、立花町、矢部村、星野村との合併により、人口約7万1千人、面積約482平方キロメートルの福岡県では、第2番目の広大な新生「八女市」が誕生致しました。

この歴史的な合併に至るまでには、各方面で多岐にわたりが尽力いただきました関係各位、並びに市・町・村民の皆様方に心から感謝を申し上げます。さらには、各町村長をはじめ、各市町村議会の皆様方の大変なご苦労に対しまして衷



心から敬意を表します。私は、何よりも新生「八女市」の誕生の喜びを、市民の皆様と共有できました事、並びに新八女市の未来への基盤づくりに市民の皆様と協働で汗を流せる事を誇りに思います。これから幾久しく新市の誕生が、後世に語り継がれて行く事であると心から願っております。

世界的な経済不況の中にあつて、地方自治体の財政状況は一段と厳しくなると予想される中、多岐にわたる市民の皆様方のニーズにお応えして行くには、効率的な行政運営の実施や徹底した行財政改革が求められてまいりました。このことは平成12年4月の地方分権一括法の施行によって、我が国の地方自治行政に課せられます役割と責任は、「自分たちの住むまちには、自分たちの判断と責任において、どのような町づくりをして行くか」総合計画を基本に施策を推進して、地域の個性を生かした町づくりをして行かなければなりません。

今日の厳しい社会情勢の中で、私たちは、合併の効果を発揮することで、限りなく安全で安心して住めるまちづくりを築き上げてまいりたいと思います。これを成就するためには、市民の皆様一人一人が、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持つ事からスタートしなければなりません。私たちは、豊かな数多くの資源を有する八女市を、後世に繋げる思いで、協働していくことが、新生八女市の船出と確信しております。

これからの新八女市は、五つの市町村の特色を生かしたま

八女市、黒木町、立花町、矢部村、星野村 合併までの経過

。平成17年8月12日 八女郡の黒木町、立花町、矢部村、星野村の2町2村から八女市に対して編入合併を前提とした合併協議の申し入れあり。

。平成17年8月31日 合併担当課長レベルの第1回の合併研究会を開催(平成18年8月までに11回開催)

。平成17年9月5日 上陽町からの編入合併協議の申し入れと同じ8項目の「基本的な考え方」をもって、改めて合併協議の申し入れあり。

。平成18年10月1日 旧八女市と旧上陽町が合併

。平成18年10月20日 2町2村から改めて、新八女市に法定合併協議会の設置の申し入れあり。

。平成18年12月 合併研究会を副市町村長レベルに格上げし、平成19年8月までに9回開催。

〈主な研究内容〉合併協定項目の調整方針、新市まちづくりの構想の方向性の素案作成、財政シミュレーションなど
。平成19年9月 住民の意向を踏まえる必要があるとの共通認識のもと、1市2町2村が同じ設問設定で、20歳以上の人を対象に「市町村合併に関する住民アンケート調査」を実施。「賛成する」「八女地域の将来のまちづくり・自治体の財政状況や時代の流れを考えると合併はやむを得ない」との回答は、いずれも過半数を超えた。

八女市70・5%、黒木町68・2%、立花町73・8%、矢部村83・3%、

母なる矢部川、
星野川の流れのように、
ともに手を取り、
ともに歩んできた
八女地域

矢部村

- ・明治22年(1889)4月1日、北矢部・矢部の2村を合わせ、矢部村となる。
- 特産品** 八女茶など

星野村

- ・1889年(明治22年)4月1日町村制施行により村制施行
- 特産品** 伝統本玉露、棚田米、シイタケなど

黒木町

- ・明治22年(1889)4月1日、町村制施行により黒木町・豊岡村・串毛村・木屋村・笠原村・大淵村が発足。
 - ・昭和29年(1954)4月1日、黒木町・豊岡村・串毛村・木屋村・笠原村が合併し黒木町となる。
 - ・昭和32年(1957)3月31日、大淵村が編入。
- 特産品** 八女茶、巨峰、イチゴ、ミカン、ナスなど

上陽町

- 明治22年(1889)4月1日、町村制度施行により、北川内村・横山村が発足。
- ・昭和28年(1953)10月1日、北川内村が町制施行し北川内町となる。
 - ・昭和33年(1958)3月31日北川内町と横山村が合併し、上陽町が発足
 - ・平成18年(2006)10月1日、八女市に編入
- 特産品** お茶、シイタケ、イチゴなど

立花町

- ・明治9年(1876)、北山村、白木村
 - ・明治22年(1889)4月1日、町村制施行により、光友村・迎春村が発足。
 - ・昭和30年(1955)4月1日 光友村・北山村・白木村・迎春村が合併し立花町となる。
- 特産品** みかん、キウイフルーツ、タケノコ、冬春なす、イチゴなど

誇れるふるさとを
子孫に残すべく
新たな歴史を
ともに刻み始める

八女市

- ・明治22年(1889)4月1日、町村制施行により、福島町、川崎村、忠見村、岡山村、三河村、上妻村、長峰村、八幡村が発足。
 - ・昭和26年(1951)4月1日、福島町・長峰村・三河村・八幡村・上妻村が合併し、福島町が発足。
 - ・昭和29年(1954)4月1日、福島町が川崎村・忠見村・岡山村の一部を編入。同時に市制施行し、八女市が誕生。
 - ・平成18年(2006)10月1日、上陽町を編入。
 - ・平成22年(2010)2月1日、黒木町・立花町・矢部村・星野村を編入。
- 特産品** 八女茶、電照菊、イチゴ、梨、ブドウなど
伝統工芸 八女福島仏壇、八女提灯、八女手すき和紙、八女石灯笼、八女和ごま、八女矢、竹細工、桶など

ちづくりが求められます。御前岳、釈迦岳・熊渡川を背に矢部川と星野川の恵みは、延々と有明海に注がれる。その流れは、八女・筑後平野に多くの農水産物を育ててきました。この景観は、それと比べても勝るとも劣ることのない、私たちが誇れる、そして私たちに享受された「命の水」と景観だと自負するところでございます。

この自然が育んだ地の利を生かした、農業・林業・中小工業の発展と逞しく育つ子供たちや高齢者に優しい町づくりを進め、これまで2町2村が先人から永々と引き継がれました、貴重な歴史と伝統文化をしっかりと受け止め、継承していかなくてはなりません。このような多様な地域の資源を最大限に活用して、新たな八女市のブランドを開発し、その魅力を全国に向けて発信し、存在感のある八女市として、より一層の発展を目指して参りたいと考えております。この第一策と

して、合併を契機に、「新八女市観光事業開発委員会」を設立し、新市全域の観光資源の開拓を進め、これまでの日帰り型観光から滞在型観光へと新たな道筋を築いてまいります。

平成21年度に八女市は、「定住自立圏構想」の中心市宣言を致しました。この宣言では、定住自立のために必要な都市機能の充実を図り、定住に欠かせない地域公共交通の維持・確保や情報通信基盤整備などネットワークの強化、地域医療の整備などの充実強化に向けて、市と圏域全体の連携と役割分担によって、安全・安心な伝統と躍動の未来の都市づくりを市民の皆様と共に目指してまいります。

今後とも、市民の皆さまと協働した八女市実現に向けて誠心誠意取り組んで参りますので、これまでも増して、市民の皆さま方のお力添えとご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

星野村65・5%

・平成19年11月5日 1市2町2村のそれぞれの議会に法定合併協議会設置議案を提案し、すべての議会において可決(同日告示)法定合併協議会の名称「八女地区1市2町2村合併協議会」委員「八女市10名、町村から各5名の計30名、会長「八女市長、副会長「黒木町長」

・平成19年11月15日 合併協議会事務局を設置。

平成19年12月5日 平成21年9月まで、合併協議会を9回開催

・平成22年2月1日 新八女市誕生

雛の里・八女ぼんぼりまつり

❀期間／2月14日(日)～3月22日(振休) 10時～17時 ❀会場／福島地区一帯

箱雛発祥の地であり、古くから雛人形を作り続けている八女。雛人形のふるさとがおくる「雛の里・八女ぼんぼりまつり」は、今年で13回目を迎えます。早春の八女を代表する祭りを、家族やお友達でお楽しみください。❀主催／雛の里・八女ぼんぼりまつり実行委員会、八女市



▷花のアーチで祝福される十二単衣と束帯姿の結婚式（昨年の様子）
▽（上）着物姿で白壁の町並みを歩く女性たち（下）八女で伝統的に作られてきた箱雛



見学は桃色提灯が目印

祭り期間中は、白壁の町並みかいわいや中心商店街など約100か所に雛人形が飾られ、市内は雛の里一色に染まります。雛人形を飾っている会場の目印に、桃色の提灯が下げられています。

❀期間 2月14日(日)～3月22日(振休)
❀会場 福島地区一帯
❀総合案内所

横町町家交流館(☎23・4311)
八女伝統工芸館(☎22・3131)
※期間中、両館は月曜日も閉館。おひなさまマップを準備しています。

オープニングセレモニー

セレモニーの後、福島八幡宮までパレード。十二単衣と束帯姿のお雛様を先頭に、保育所・幼稚園の子どもたちがお雛様の仮装で行進します。

❀日時 2月14日(日) 13時～
❀会場 八女文化会館(セレモニー)、

白壁の町並み

十二単衣と束帯姿の結婚式
神前結婚式の後、八幡宮の通路に花のアーチを作り、太鼓の演奏で盛り上げます。

❀日時 2月28日(日)・3月14日(日) 10時～
❀会場 福島八幡宮

おひなさまパレード

結婚式をあげたばかりの十二単衣と束帯姿の新郎新婦と一緒に、お雛様の仮装をした子どもたちがパレードします。

❀日時 2月28日(日)・3月14日(日) 11時～
❀会場 八女文化会館(記念撮影)、商店街、白壁の町並み

和服でめぐる八女のまち

あまり和服を着る機会がない昨今、押し入れやタンスの中に眠っている和服(着物)を着て気軽にお越

してください。参加者には感謝をこめて、ミニ雛人形などのプレゼントや抹茶の接待、記念写真撮影などを行います。

❀日時 3月20日(土)・21日(日) 10時～16時
❀受付場所 横町町家交流館
※当日会場で着付けもできます。

❀問い合わせ 観光振興課 (☎23・1192)

お雛様供養祭

古くなったり不要になったりした雛人形を供養します。供養を希望する人は3月1日(月)までに申し込みの上、当日会場へ人形をお持ちください。

❀日時 3月7日(日) 14時～
❀会場 福島八幡宮

❀供養料 ▼人形を持ち帰る場合1000円 ▼置いていく場合2000円
※雛人形以外の人形は、遠慮ください。
❀申し込み・問い合わせ 観光振興課 (☎23・1192)

八女伝統工芸館 ☎ 22・3131

組紐屋さんの雛人形(池尻紐工房)
実演販売

2月14日(日) 10時～

和工房「山藤花」「八女和紙を使った
おひなさま」作り教室

2月20日(土)・28日(日) 10時～/14時～

和工房「山藤花」「古布を使った五月
人形」作り教室

3月20日(土) 10時～/14時～

玉露しずく茶の試飲会

3月20日(土)・21日(日) 10時～

和工房「山藤花」古布のお雛様たち
期間中 10時～

八女人形会館 ☎ 24・5550

羽子板、雛人形、五月人形制作実演
期間中の土曜・日曜・祝日 10時～

歌舞伎十八番押絵展示

期間中 9時30分～

徳川家と江戸時代の雛人形展

常設展示 9時30分～

お雛様めぐりの無料ツアー バス

期間中の日曜・祝日には、1日
1回お雛様めぐりの無料バスが出ま
す。所要時間は約2時間です。

※先着20人

※運行日 2月14日(日)・21日(日)・

28日(日)、3月7日(日)・14日(日)・
21日(祝)

・発車時刻 13時30分

・発車場所 八女伝統工芸館

・順路 八女伝統工芸館→塚屋→堂
島屋→清水町商店街→諸富弘紙店→
八女人形会館→横町町家交流館など

第21回 夢たちはばな観梅会

新八女市
誕生記念

期間/2月20日(土)～28日(日)

会場/立花町谷川梅林周辺

九州有数の梅の産地、谷川梅林一帯は九州の梅の三名園とされています。約80ヘクタールの広大なただ
らかな斜面いっぱいには咲き誇る約3万本の白梅は、訪れる人の心に深い感動を与えてくれます。

谷川梅林でのもおし

梅林散策、パンプー商品販売、

ワイン試飲販売、特産品農産物販
売などをお楽しみください。

※20日(土)・21日(日)は立花
町農業まつりを同時開催。

ワインセラーでのもおし

・竹あかり幻想の世界

約3000本の竹灯ろうが幻想
的な世界を彩ります。

《日時》2月20日(土)・21日(日)・

27日(土)・28日(日) 10時～16時

・田崎廣助画伯作品展

《日時》2月20日(土)・21日(日)・

27日(土)・28日(日) 10時～16時

・トンネルの中の小さな音楽会

《日時》2月20日(土) 11時～/

12時30分～/15時～、2月21日

(日) 11時～/14時～

・野点
《日時》2月27日(土)・28日(日)

10時～※お茶菓子がなくなり次第
終了

・ワインセラー入場料 高校生以
上300円、中学生以下無料。団

体(15人以上)は200円。

・観梅会についての問い合わせ

立花支所産業経済課

(☎23・5141)
立花町観光協会
(☎37・1055)



幻想的な竹あかり



約30,000本もの白梅が咲き誇る谷川梅林

新 八女市の機構についてお知らせします

2月1日の合併に伴い、市の機構がかわりました。本庁と支所の機構と配置についてお知らせします。

八女市役所（本庁）

〒834-8585 八女市本町647番地

建設経済部 部長 牛島 重信		
建設課 課長 諸富 禎二	管理・住宅係	23・1971
	河川係	23・1189
	道路係	23・1961
	施設管理班	
都市計画課 課長 北島 力	都市計画係	23・2577
	町並み景観係	
農業振興課 課長 古賀 直幸 参事 牧口健次郎 参事 井上 明	農政係	23・1118
	農産園芸係	
	農業土木係	23・1119
林業振興課 課長 鎌田 久義	林政係	23・1168
	林業土木係	
	新産業創出係	
商工振興課 課長 丸林 成良	商工振興係	23・1596
	企業誘致推進係	23・1153
上下水道局 局長 高山 敏郎	上水道総務係	23・1949
	上水道工務係	23・1107
	下水道総務係	23・1148
	下水道工務係	23・1670
教育部 部長 飯田せつ子		
学校教育課 課長 井上 俊裕	総務係	23・1954
	施設係	
	指導係	
	学務係	
文化課 課長 井上 富雄	文化振興係	23・1982
	文化財係	22・2504
	図書館係	
人権・同和教育課 課長 梅野 満	人権・同和教育係	23・2074
監査事務局		
監査事務局 局長 久木原章次	監査事務局	23・2169
農業委員会		
農業委員会事務局 局長 倉員 公雄	農業委員会事務局	23・2407
議会事務局 事務局長 近藤 義夫		
議会事務局(立花庁舎) 局長 近藤 義夫	総務係 議事係	23・4922

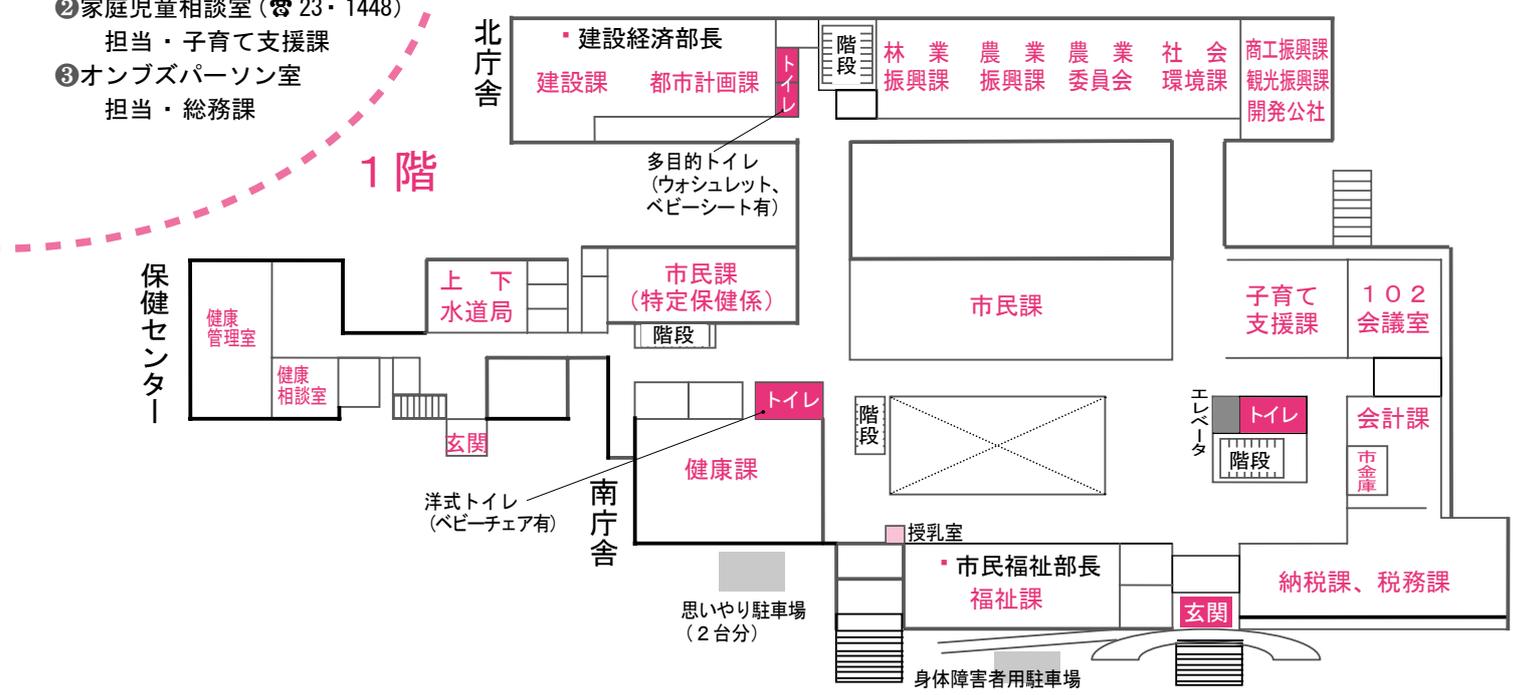
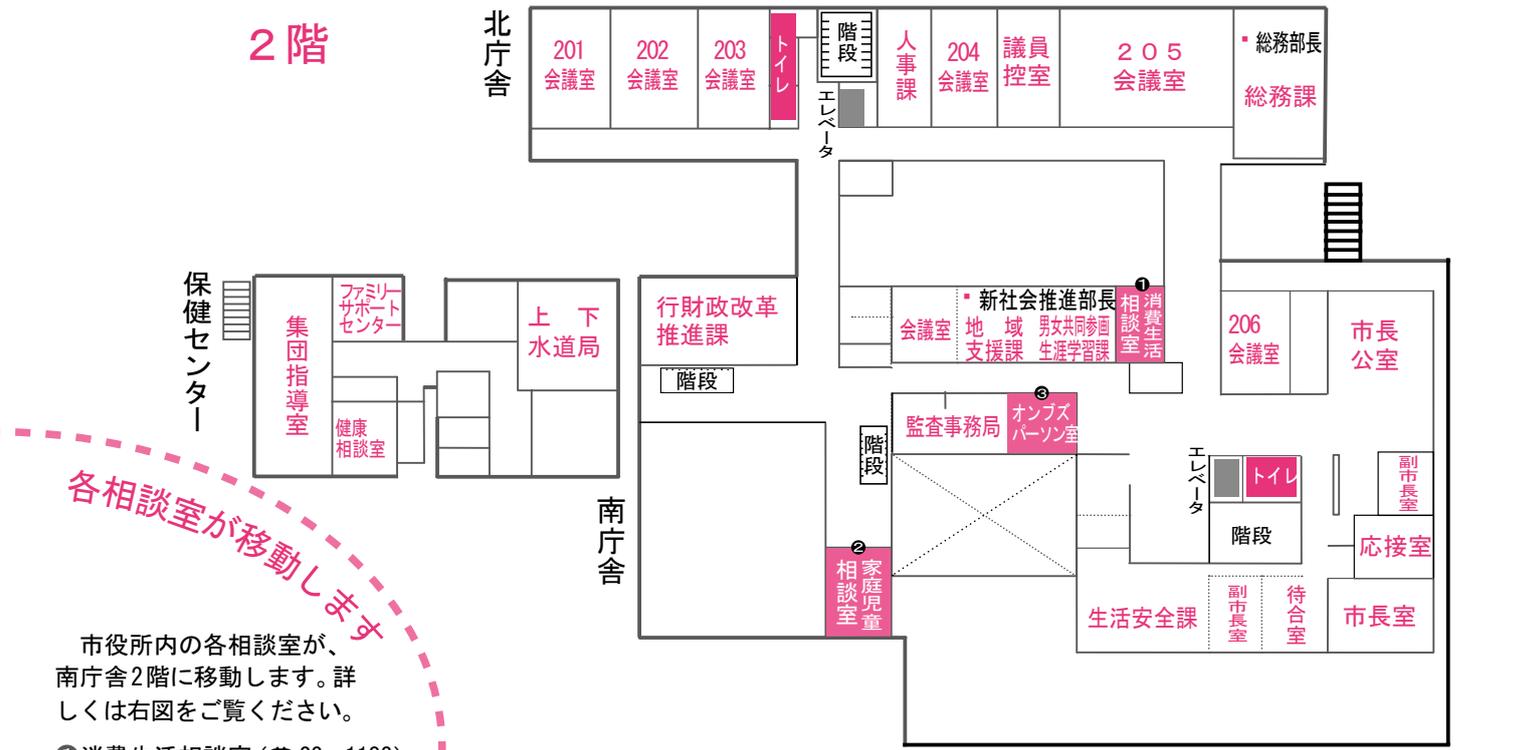
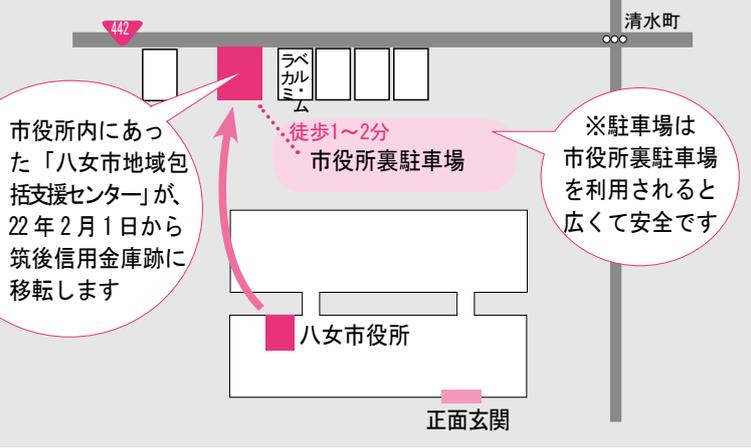
※議会事務局及び議場は立花庁舎の2階・3階に移転します。

特別職	
市長	三田村 統之
副市長	橋爪 隆幸、北嶋 藤孝
教育長	中島 清志

課・局・所名	係名	直通電話
市長公室 室長 古賀 秀木	秘書広報係(秘書)	23・1109
	秘書広報係(広報)	23・1110
	企画政策係	
総務部 部長 税田 裕和		
総務課 課長 末広 隆	総務法制係	23・1111
	契約係	
	情報管理係	23・1294
人事課 課長 大津山 篤	人事係	23・2129
	研修厚生係	
行財政改革推進課 課長 中園 昌秀	行政経営係	23・1346
	財政係	
生活安全課 課長 川島 幹夫	生活安全係	23・1731
税務課 課長 荒尾 好守	市民税係	23・1113
	固定資産税係	23・1112
納税課 課長 野田 博信	徴収係	23・2666
	収納管理係	23・1114
会計課 会計管理者兼課長 小川 完	会計係	23・1637
	管財係	
市民福祉部 部長(福祉事務所長) 山崎 潔		
市民課 課長 今村 求 参事 井上 勝彦	市民係	23・1115
	国保年金係	23・1116
	特定保健係	23・1201
	公費医療係	23・1117
福祉課 課長 平井 凡	援護係	23・1350
	しょうがい者福祉係	23・1335
子育て支援課 課長 浦部 和子	子育て支援係	23・1351
	保育所係	
健康課 健康課長兼八女市地域 包括支援センター長 鬼丸 一秀	健康推進係	23・1352
	介護認定係	23・1353
	介護サービス係	23・2545
	高齢者支援係	23・1308
	地域包括支援係	23・1203
新社会推進部 部長 服部 正男		
地域支援課 課長 大石 法光	地域自立支援係	23・1224
	交通対策係	
社会環境課 課長 馬場 真一	生活環境係	23・1462
	環境保全係	
	環境政策係	
	清掃業務班	
男女共同参画・生涯学習課 課長 馬場 信行	男女共同参画推進係	23・1314
	交流センター開設推進班	23・1318
	生涯学習係	
スポーツ振興課(総合体育館) 課長 江崎 邦博	スポーツ振興係	24・1230
観光振興課 課長 伊藤 芳浩	観光振興係	23・1192
人権・同和政策課 課長 野中 幸作	人権・同和政策係	23・1490

八女市地域包括支援センターが移転します

(八女市本町 647) ☎23・1203

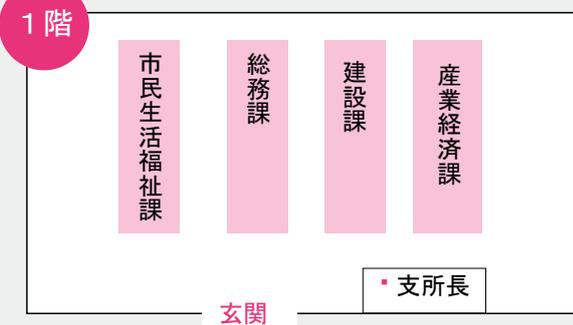


立花支所 (立花庁舎 1階)

〒834-0075 八女市立花町原島 95 番地 1

立花支所長 高山 隆夫		
総務課 課長 松尾 耕治	総務管理係	23・5142
	まちづくり推進係	
市民生活福祉課 課長 貞熊 高公	市民・税務係	23・4932
	保健・福祉係	
	環境係	
産業経済課 課長 中尾 信幸	農林係	23・4940
	商工観光係	
建設課 課長 堤 裕介	道路・河川係	23・4930
	管理係	

〈庁舎配置図〉

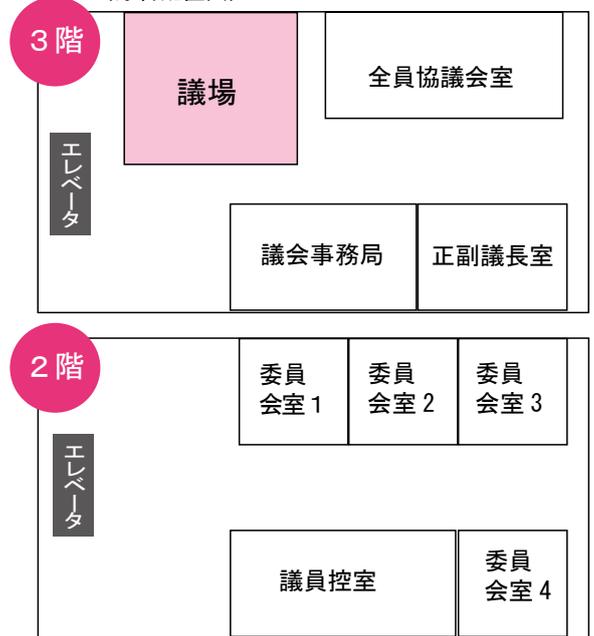


立花庁舎

〒834-0075 八女市立花町原島 95 番地 1

※立花庁舎の2階3階に八女市議会が移転します。

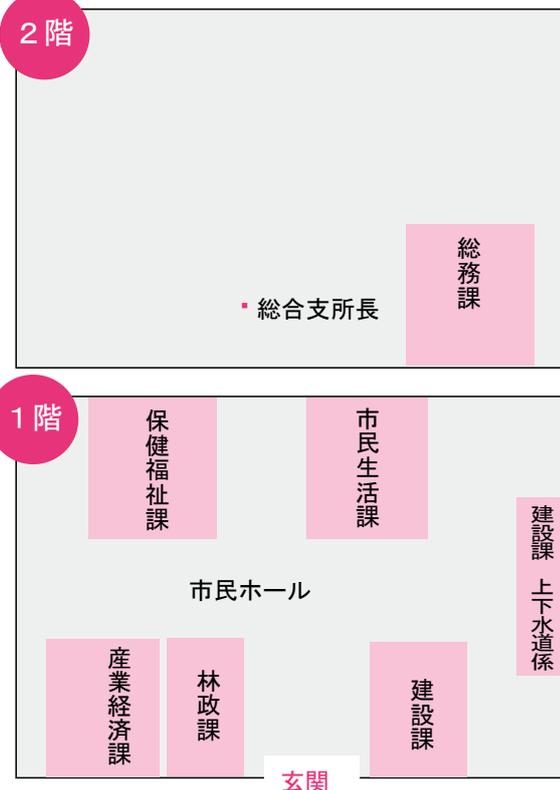
〈庁舎配置図〉



黒木総合支所

〒834-1292 八女市黒木町今 1314 番地 1

〈庁舎配置図〉



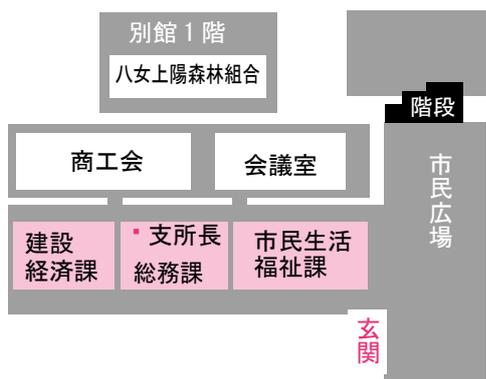
黒木総合支所長 浅田 秀敏

総務課 課長 仁田原和義 参事 大石 友也	総務管理係	42・1112
	まちづくり推進係	
	人権・同和政策係	
市民生活課 課長 井上 龍児 参事兼八女市環境センター長 橋本 朝義	市民係	42・1113
	税務係	
	環境係	
保健福祉課 課長 仁田原耕太郎	国保年金係	42・1463
	福祉・子育て支援係	42・1114
	保健係	
介護・高齢者係 地域包括支援係		
産業経済課 課長 小柳 友博	農政係	42・1115
	商工観光係	
林政課 課長 井手口 英輔	林政係	42・1116
建設課 課長 中島 龍良	庶務係	42・1117
	道路・河川係	
	施設管理班	
上下水道係	上下水道係	42・1118
	木屋診療所 所長 石倉 昭彦	42・0071

上陽支所

〒 834-1102 八女市上陽町北川内 547 番地 1

〈庁舎配置図〉

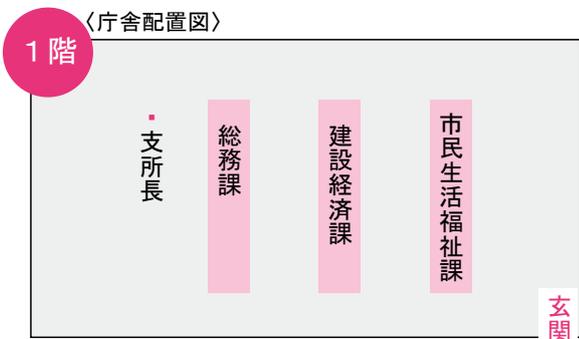


上陽支所長 井上 俊一		
総務課 課長 佐野 正義	総務管理係 まちづくり推進係	54・2211
市民生活福祉課 課長 松崎 保元	市民生活福祉係	54・2218
建設経済課 課長 高木 一也	建設管理係 農林係 商工観光係	54・2219
横山出張所		54・2002

星野支所

〒 834-0201 八女市星野村 13102 番地 1

〈庁舎配置図〉



星野支所長 小波 慶一郎		
総務課 課長 伊藤 博之	総務管理係 まちづくり推進係	52・3112
市民生活福祉課 課長 山口 尚之	市民・税務係 生活福祉係	52・3113
建設経済課 課長 井上 宏行	建設管理係 農林係 商工観光係	52・3114

矢部支所

〒 834-1401 八女市矢部村北矢部 10528 番地

〈庁舎配置図〉



矢部支所長 栗原 浩暢		
総務課 課長 西尾 勝	総務管理係 まちづくり推進係	47・3111
市民生活福祉課 課長 新原 恭孝	市民・税務係 生活福祉係	47・3111
建設経済課 課長 栗原 昭典	建設管理係 農林係 商工観光係	47・3111
矢部診療所 所長 西村 時重		47・2700

証明の種類	手数料	申請できる人	必要なもの
資産証明	300円	本人、代理人	・本人確認書類 ・代理人の場合は委任状が必要です(要・代理人の本人確認書類)
評価証明			
公課証明			
所得証明			
課税証明			
納税証明			
所得課税証明	無料	本人、代理人	申請者の本人確認書類
納税証明(車検用)			

証明書の種類	手数料	申請できる人	必要なもの
戸籍謄(抄)本	450円	原則本人、配偶者または直系の親族	・本人確認書類 ・代理人の場合は委任状が必要です(要・代理人の本人確認書類)
改製原、除籍謄(抄)本	750円		
戸籍届書受理証明書	350円		
戸籍附票の写し	300円		
身分証明書	300円	本人、代理人	本人、本人と同居の親族
住民票の写し	300円		
外国人登録原票記載事項証明書	300円		
印鑑登録証明書	300円	本人、代理人	印鑑登録証

各種証明は、八女市役所または総合支所、各支所どこでも取ることができます。

詳しい情報については各家庭に配布される「くらしのガイドブック」をご覧ください。



20年前、ぼくらは生まれました。

新成人、おめでとう——。1月10日(日)、総合体育館で開催された第56回八女市成人式。433人が大人の仲間入りをしました。新成人は、今まで育ててくれた両親や、支えてくれた人たちに改めて感謝するとともに、それぞれの20歳の誓いを胸にしています。



私たちの主張——松尾聖也さん

「夢に向かってがむしやりに生きたい」



私の子どものころからの夢は「人の命を救う消防士になる」ということでした。小学5年生の時、交通事故故にあった私を、救急隊の方々が勇気つけながら病院に搬送してくれました。この経験から、私も人のために生きたい、人の命を救いたいと強く思うようになりました。

一度は消防士の試験に落ちた私、あきらめずに机に向

かったのは、その強い気持ちがあったからです。幸い自分の志す職に就くことができました。「あなたがいてくれたから助かった」と言っていただけ

ける未来の自分があることを信じて、毎日ポロポロになりながらも、歯を食いしばって一生懸命頑張っています。やりたいことが見つからず、悩んでいる人もいます。夢に飛び込んでみるのが重要です。何もしないままでは前に進むことはできません。たった一度の人生、後悔しないように夢に向かってがむ

しやりに生きたい」



司会の大役を果たした馬渡和文さんと平田麻也李さん

新成人を応援

アトラクションなどで式を盛り上げた皆さんです。



アトラクションのオープニングを飾った八女学院吹奏楽部

八女市出身のバンド、QAREN (カレン)



祝 平成22年成人式



矢部村

1月5日(火)、矢部村での最後の成人式が矢部村中央公民館で行われました。今年の新成人は11人。友人や恩師との再会を喜び合い、楽しい時間を過ごしました。式では一人ひとりが二十歳の抱負を熱く語りました。式典終了後には、ギタリストの石橋正一さんが記念講演。新成人たちは、普段はなかなか聞く機会がないクラシックギターの演奏に耳を傾けていました。



黒木町

1月10日(日)、黒木町開発センターで。新成人は191人。



立花町

1月10日(日)、立花町担い手研修センターで。新成人は150人。



星野村

1月5日(火)、池の山荘で。新成人は56人。

「故郷の誇りいつまでも」合併前、最後の成人式

黒木町・立花町・星野村の式の詳細は、各広報の最終号に掲載されています。

今年で10回目を迎えた新成人太鼓。「美鼓音」のメンバー15人が力強い演奏を披露しました。フィナーレで「けんかする」こともあったけど、練習を通じて友達の大切さやありがたさが分かった。こんな友達に会えたのもお父さん、お母さんが産んで育ててくれたから。最高の成人式、ありがとうございました」と感謝の言葉を述べた美鼓音のメンバー。彼らを指導した善英隆さんは「いい太鼓ができた。これくらいいいことがあるだろうけど、

コミュニティ助成事業で和太鼓を整備しました

平成21年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)により、和太鼓(長胴太鼓1尺5寸)6台と太鼓ばちを整備しました。



今日のことを忘れずに頑張ってください」と励ましました。

「最高の成人式をありがとう」



「笑顔と感謝を忘れずに」

はたちの主張——荒川成美さん

しやらに生きたい。昨日より今日、今日より明日、もっともっと大きな

はずの自分を探して、みんな一緒に頑張っていきましょう。

私は今、夢を追いかけています。

高校である数学の先生と出会い、熱心に楽しそうに教えてくれる姿に

また、教科指導だけでなく、



くことを目標にしています。幼いころから数学や理科が得意で、数学に対して疑問や関心がわくばかりでした。数学の根源を学び、それを教えることができたらどんなに素晴らしいだろうと思いました。

すことを決意します。

現在は理学部に在学中です。理学を幅広く、奥深く習得して「知ることの喜び」「学ぶことの楽しさ」を

時を大事に、笑顔と感謝の気持ちを忘れずにしたいと考えています。ここを新たな出発点にして、軌跡を残すことを決意します。



まちづくり応援団、JA八女電照菊部会は会場を美しく飾ってくれました



新成人太鼓の大先輩であるZION(ザイオン)

川崎病院ビハラー光風と西日本短大附属高校硬式野球部によるソーラン節



誰でも被害者になりうるモラル・ハラスメント「おとなのいじめ」

職場や家庭でのいじめや嫌がらせを表すことばとして新たに登場したモラル・ハラスメント(モハラ)。職場にモハラがはびこると、社員のメンタル・ヘルスに悪影響を及ぼし生産性の低下につながります。

モラル・ハラスメントの特徴

- 上司と部下といったはっきりした権力関係がないのに、一方が他方に嫌がらせなどの人権侵害をする。これがモラル・ハラスメントの特徴です。権力関係がないなら相手の要求に応じる必要はないし、また相手と同僚や部下なら「やめて」とはっきり言えるのではないかと、多くの人は感じるかもしれません。しかし被害者は独特の心理状態に陥り「私が悪い」と自分を責めます。嫌がらせを我慢するうちに疲れきって、うつ病など心の病に追い込まれ、中には失踪や自殺を考える人もいます。
- モハラ加害者には、言動や態度から見て4つのタイプがあります。
- A 誇大妄想型 過去の実績や将来への期待を妄想し、周りが自分をあがめることを期待し要求する。傲慢で部下への共感性は乏しい。
- B 徹底管理主義型 「部下は上司に従うもの」という価値観のもと、自分が周囲を支配することで秩序を維持できると信じて疑わない。
- C 被害妄想型 世の中や他人への警戒心が強く、部下の言動などを悪意のあるものと考え、先制攻撃を加えようとする。
- D 怠業型 自分は能力があるので一生懸命働くのはバカらしいと考え、そのツケを部下に回したり、何かにつけ体調が悪いなどと部下に仕事を押しつけたりする。
- モハラの有無を自覚するために、チェック表を用意しました(左表)。いくつチェックしましたか?被害を受けていない人は、この

- あなたのまわりにはいませんか?
- あなたがあたかもそこいないかのような態度を取り、話しかけても無言。
 - あなたが何もしていないのに、舌打ちをしたりため息をついたりする。
 - 業務に必要な情報をあなたにだけ与えず、大事な仕事も回さないことがある。
 - 「そもそもお前は…」 「いつだって君は…」と相手に本質的に問題があるような話し方をする。
 - 他の人にあなたの噂を流したり、逆にあなたに「他の人が君を悪く言っていた」などの情報を与えたりして、その人を孤立させようとする。
 - 自分は仕事ができる、業績がある、若い頃はこれだけ頑張った、とやたらに自慢や苦勞話をする。
 - あなたがいちばん言ってほしくない点などをつき、わざと怒らせたり泣かせたりしてはみんなどで笑いにする。
 - やたらとプライベートな話題を持ち出し、根掘り葉掘り聞こうとする。
 - 「今失業したら正社員の口はないよな」などリストラ、失業の不安をかき立てるようなことを言う。
 - あなたがやや強気で対話を迫ると「お前、脅すつもりか」などと大げさに騒ぎ立てる。

表を見て「こんなことをされたらすぐに『おかしい』と気づくはず」と思うでしょう。

とくに職場のモハラの場合、大勢の人の中で自分だけがターゲットになると「他の人はあの人とうまくやってるのだから、自分に問題があるに違いない」という心境に陥ります。しかし、誰もがモハラ被害者になり得るのです。多くの場合モハラ加害者は、他者がいると機嫌よく振る舞い、外にはいいイメージを作り上げています。

モハラから立ち直った人の手紙を一部分紹介します。「証拠も残さない巧妙な手口のため、その出来事は計り知れない恐怖とともに心の中によみがえってくることもあり、苦しくて苦しくてたまらなくなってしまうのです。そして大きな無力感にとらわれます。私はダメな人間なんだ、自分で自分の身を守ることができなかつたんだから…」と。当時のことを思い出すだけで、屈辱的な仕打ちを受けたことが、恥ずかしく、今でも辛くなりま

す」。私たちが考えるよりも、モハラ被害者の被害はずっと深刻で複雑なのです。

モハラは予防と対策

- ①自分を責めない。これが一番重要です。
- ②信頼できる人や共感してくれる人に相談することです。支援を受けながら自分本来の力を取り戻す努力をしましょう。
- ③市では相談窓口を設けています。詳しくは

スマイルフェスタやめ2009のお礼

昨年12月5日に開催しましたスマイルフェスタやめ2009は、多くの皆様に協力いただき開催することができました。大変ありがとうございました。

人権の主張発表会の出演者、人権作文発表の小中学生、八女検定の上妻よらんかい、サイドカー体験試乗の八女馬(ただほしり)走会と八幡よかとこ会、しょうがい者疑似体験のケア・ライフ・コーポレーション、北洲学園児童ボランティア、福岡法務局八女支局、地域おたすけ塾などの皆様をはじめ、屋台村に出店いただいた皆様、企画当初から参加いただいた実行委員の方々、さらには当日来場いただいた皆様など地域の多くの方々に支えていただきました。これからも人権を大切にす住みよい地域づくりをめざし、事業を進めてまいりますので、よろしく願いいたします(スマイルフェスタの概要については、広報やめ1月1日号で報告しています)。人権・同和教育課

男女共同参画・生涯学習課(☎23・1314)へ問い合わせください。

- 《周囲の人にはできることは――》
- ①モハラの本質を正しく理解しましょう。
- ②人権感覚を養いましょう。
- ③被害に気付いたら傍観者にならず、被害者を孤立させないようにしましょう。

《職場で取り組むことは――》

お互いの意見の違いを自由に話し合える関係と環境づくりに努めましょう。他人も自分と同じように心を持ち、血の通う人間だ、いろいろな考えや感情があるのだと、相手の人格を尊重する姿勢さえあれば、人権侵害は起こることはないでしょう。それでも「相手の気持ちがあがらない」ときは迷わず「あなたはどう思う?」と聞いてみてください。人格を尊重されないことほど人間にとって苦しいことはないのですから。

【参考文献】

- 「知らずに他人を傷つける人たち モラル・ハラスメントという『おとなのいじめ』」(香山リカ著)
- 「事例：読者の手紙」(「モラル・ハラスメントが人も社会もダメにする」より)(マリー＝フランク・スタイル ゴイエン著、高野優訳)

資産等報告書についての審査意見書要旨

●問い合わせ先 総務課(☎23・1111)

市長等及び議員の平成21年資産等報告書の審査を八女市政治倫理審査会に依頼していましたが、1月7日付けで審査結果を取りまとめた審査意見書が同審査会から提出されましたので、次のとおりその要旨を掲載いたします。

なお、この審査意見書は、総務課又は議会事務局に申請していただければ、「ご覧にすることができません」。

八女市政治倫理審査会

会長 原田 義継
副会長 塩塚 修
委員 小原 清信
委員 古川 勝幸
委員 野間口幸江
委員 龍 克子
委員 川口 公子

八女市政治倫理審査会では、八女市長から審査を求められた市長等及び議員の「平成21年資産等報告書」について審査を行い、審査の経過及び結果を審査意見書として取りまとめました。

審査対象となった資産等報告書

今回の資産等報告書の報告義務者は、市長等4人及び議員18人でした。審査の対象となった資産等報告書は合計54件で、その

内訳は、市長等に関するもの7件(就任時を含む)、議員に関するもの21件(就任時を含む)、市長等及び議員の配偶者(就任時を含む)に関するもの26件でした。

資産等報告書の審査

審査会は、政治倫理条例の趣旨、目的の通り、54件の資産等報告書の全部について、併せて提出された証明書類と照合するとともに、平成20年に提出された資産等報告書と比較する方法により審査を行いました。

提出依頼及び照会状況

審査の過程において、資産等報告書の記載事項の審査の公正性と正確性を期するため、報告義務者に証明書類の提出を依頼し、又は疑問点について照会しました。

その内訳は、報告書と証明書類の相違事項を口頭で照会したもの2件、所得・預貯金・借入金・有価証券等の疑問点について照会したものの11件となっています。

提出及び回答状況

該当者全員の方が証明書を提出し又は照会事項について回答されました。該当者から提出された回答の内容を審査いたしました。すべて承認できる内容の回答でした。

審査結果



本年度は、平成20年11月の市長選挙及び市議補欠選挙に伴う、特別職と議員就任時の資産等報告書の提出の審査と併せて行ったため、合計で54件になりました。まず各委員で事前に審査点検を行った後、3班編成による班協議及び全体会議を基に慎重審議を重ね、資産等報告書を審査した結果は、次のとおりでした。

(1) 提出された資産等報告書は、正確に記載されており、また条例で義務付けられている証明書類も殆どが添付されている状況です。このことは、提出義務者である市長等及び議員各位の政治倫理性の高さと自ら進んで高潔性を明らかにしようとする態度の現れであり、当審査会は、市長等及び議員各位に敬意を表するものであります。

(2) 今年提出された資産等報告書の内容と昨年提出された資産等報告書の内容を報告義務者ごとに比較検討しながら審査いたしました。この中で、「ごく一部の記載誤り(記入漏れ含む)」、証明書添付不備の指摘及び預貯金等の資産形成の疑問を照会しましたが、指摘に対する訂正・是正並びに疑問内容に関する的確な回答を受けて、特に問題

になるようなものではありませんでした。

要望事項

当審査会は、公正で正確な審査を行うという重要な任務があります。

条例の目的を達成するために、来年の資産等報告書について、次の2点を要望いたします。

(1) 受付時のチェック体制について
当審査会は、公正で正確な審査を行うという重要な任務があります。

昨年の審査意見書でも要望を行っていましたが、資産等報告書については、記入要領配付及び説明会も行われていますが、未だ報告書の単純な記入誤りや証明書の添付不備が一部に見受けられます。

よって、過去の指摘や要望事項をまとめた要領を作成し、事前に配布説明を行うとともに、報告書提出受領時に、事務局(総務課及び議会事務局)の慎重なチェックをお願いいたします。

(2) 当審査会の権限の範囲について
当審査会において、今回を含めて指摘・照会を行ってきた内容について、審査対象者から「資産等公開とプライバシー権」に関して逸脱した権限ではないかとの申し出がなされている点について、八女市政治倫理条例の趣旨等(当審査会の役割)を含めた制度の十分な認識と周知を再度徹底されるよう要望します。

以上のことを踏まえ、次回(次年度)からより公正で正確な審査を期すために、資産等報告書の提出に関する制度の再点検と周知徹底を図るようお願いします。

平成21年分の 確定申告が 始まります

平成21年分の確定申告が始まります。旧町村については、旧校区、地区で日程を振り分けています。お住まいの地区の会場をご利用ください。待ち時間短縮のため、農業等の収支計算や領収書は事前に必ず整理してから申告会場にお越しください。

▼上陽支所 税務課 (☎23・1113)			
日程	対象地区		会場・時間
	午前	午後	
2月2日(火)	旧東山校区	旧上横山校区	上陽支所 2階大会議室 9時～16時30分
2月3日(水)	旧下横山校区	旧尾久保校区	
2月4日(木)	旧久木原校区	旧北川内校区	
2月5日(金)	旧北川内校区	旧北川内校区	

▼八女市役所 税務課 (☎23・1113)	
日程	会場・時間
2月16日(火)～3月15日(月)	八女市役所 2階205会議室 9時～16時30分

※上陽地区の申告については八女市役所会場もご利用ください。

▼黒木総合支所 市民生活課税務係 (☎42・1113)			
日程	対象地区		会場・時間
	午前	午後	
2月16日(火)	月足、大淵、吹原、無田、剣持、東区	北大淵、大淵中央、椿原、笠原中央、釈形、南笠原区	黒木総合支所 大会議室 9時～16時30分
2月17日(水)	下鹿子尾、上鹿子尾、南木屋、原区	山中、北木屋、東木屋、荒谷、岳弓掛区	
2月18日(木)	四条野、神露淵、花渡、下名、中名区	上名、鹿子生、下田代、中田代、上田代区	
2月19日(金)	本分中央、南本分、中原区	犬山、田本、湯辺田区	
2月22日(月)	馬場区	上北本分、下本分区	
2月23日(火)	谷蓮輪区	東桑原、西桑原区	
2月24日(水)	東上町、西上町、中町、下町、栄町区	東今、西今区	

▼矢部支所 市民生活福祉課 (☎47・3111)		
日程	区割	会場・時間
2月2日(火)	1区・2区	矢部公民館ホール (矢部村中央公民館) 9時30分～16時30分
2月3日(水)	3区・4区	
2月4日(木)	5区・6区	
2月5日(金)	全域※	

▼星野支所 市民生活福祉課 (☎52・3113)		
日程	対象地区	会場・時間
2月8日(月)	小野地区	星野支所 9時30分～16時30分
2月9日(火)	棕谷地区	
2月10日(水)	星野地区	
2月12日(金)	上郷地区	

▼立花支所 市民生活福祉課 (☎23・4932)		
日程	対象地区	会場・時間
2月8日(月)	北山地区	立花町町民センター イベントホール 9時～16時30分
2月9日(火)	白木地区	
2月10日(水)	辺春地区	
2月12日(金)	光友地区	
2月15日(月)	光友地区	

※上記日程以降3月15日までは各支所で受付を行います。混雑を避けるためできるだけ上記日程でお越しください。



所得税の確定申告は、八女税務署の申告会場をご利用ください。

住宅借入金等特別税額控除や、損失、譲渡のある人、消費税の申告の必要がある人はこちらをご利用ください。

- ▼会場＝八女伝統工芸館
- ▼期間＝1月26日(火)～3月15日(月)
- ▼時間＝9時～16時 ※土日、祝日除く
- ▼問い合わせ＝八女税務署 (☎23・5191)

年金事務所からのお知らせ 確定申告時には国民年金保険料控除証明書が必要です

平成21年中の所得の申告から国民年金保険料を社会保険料として控除する場合には、『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』の添付が必要です。平成21年中に国民年金保険料を納付した人には、控除証明書が昨年11月または今年2月に年金事務所より送付されます。確定申告の際には控除証明書や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

- ・今年2月に送付される人……
昨年10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付した人
 - ・昨年11月に送付された人……
昨年1月1日から9月30日までの間に、国民年金保険料を納付した人
- 問い合わせ＝久留米年金事務所 (☎0942・33・6206)

お気軽に年金相談
日時＝2月17日(水)、10時～12時、13時～15時
場所＝八女商工会議所
問い合わせ＝久留米年金事務所 (☎0942・33・6206)



第4回 星のふるさと・冬まつり

星 野村の冬の風物詩「冬まつり」が、今年も盛大に開催されます。今回は、過去最大の5千本の竹とろうとうで星のふるさと公園が彩られます。星が美しく見える星野村と地上に灯る無数の光が幻想的な風景を創り出します。また、会場内では体温まる食べ物を提供する出店や、お楽しみ抽選会も実施予定。2010年の冬まつりは、どんな光のアートが星野村に舞い降りるのでしょうか？

- ・日時 2月13日(出) 14日(回)、17時(点火予定) 18時 19時 ※13日は、開会式・点火セレモニーを16時30分から行います。
- ・会場 星野村・星のふるさと公園
- ・問い合わせ 星のふるさと事務局 (☎31・5588)

2・3月の家の横町交流館し催し



昭和初期の箱雛



平成の箱雛

八女のおひなさま様たち展

伝 統工芸の里、八女市は全国でも有数のひな人形の産地であり「箱びな」発祥の地です。今年も2月14日(日)から3月23日(火)まで、八女福島地区を中心に開催される「雛の里・八女ぼんぼりまつり」に先駆けて、横町町家交流館では、江戸時代から現代までの様々な雛人形約300点を展示します。江戸時代に八女で生まれ、職人の手によって昭和初期まで生産された「箱びな」や、豪華な段飾りなどがあります。ぜひご来館ください。

- ・期間 2月2日(火) 3月28日(日) 10時～17時 (入館無料・無休)
- ・会場 横町町家交流館(八女市本町94)
- ・問い合わせ 同館 (☎23・4311)

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
102

差出有効期限
平成22年4月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉

八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)	
(フリガナ) お名前			
年齢	歳	(性別) 男・女	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。

キリトリセン

ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)

・未来を担う子どもの教育及び少子化対策事業へ

- ▽内山 重夫(久留米市)
- ▽手もみ処ウエルデ八女店
- ▽匿名
- ▽12月末現在累計額 623万4867円
- ふるさと支援寄附金とは……1口5千円として積み立て次の事業に使用します。①地場産品発掘・ブランド化事業②未来を担う子どもの教育及び少子化対策事業③観光振興・交流事業④環境保全事業⑤その他
- ▽寄附の方法 市役所に用意している「寄附申込書」(※八女市ホームページからダウンロード可)により、使ってもらいたい事業を指定してお申し込みください。1万円以

上寄付をいただいた人には記念品を差し上げています。

●問い合わせ 行財政改革推進課・行政経営係 (☎23・1346)

寄附のお礼(敬称略)

香典返し

- ※寄附者氏名(行政区・続柄・故人名の順)
- ・社会福祉協議会へ
- ▽山口春代(新町) 〓亡夫・山口芳幸様
- ▽久木原フタミ(祇園堂) 〓亡夫・久木原作平様
- ▽大石重成(平) 〓亡父・大石重人様
- ▽堤 収蔵(北田形) 〓亡母・堤ハル工様
- ▽平島 修(北田形) 〓亡父・平島春生様
- ▽塚本健作(杉町) 〓亡母・塚本イツエ様

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

ペットの殺処分を減らす 努力をお願いします

熊本市のようなセンターを目指して、八女市も犬猫の殺処分を減らす努力をお願いします。犬猫の持ち込み拒否と指導。また引き取り料金を2〜3万円ぐらいいにして、そのお金を捨てられたペットたちに使う。悪質な繁殖業者の取り締まりと指導。センターの犬たちを訓練して、新しい飼い主に譲渡する。譲渡会も週2〜3回開催

ペット大好き♡



灯籠人形の日、境内でいただいたありがた〜いご利益?招き猫、しずから盛りの兄弟「せな&ぎん」です。日々、家の外へ脱出大作戦を敢行中です。(A・Tさん)

する。ボランティアを募集すれば、愛犬家たちは必ず集まり協力してくれます。ご検討をよろしくお願いします。

(20代女性)

福岡県の犬・猫の引き取り料金については、平成21年10月から有料化されています。八女市社会環境課では、犬・猫の引き取りの相談があった場合に、保健所に引き取られた犬・猫のほとんどが殺処分されていることを飼い主に伝えるとともに、できる限り新しい飼い主を見つけていただくようお願いしています。また、狂犬病予防注射の会場や広報紙等で終生飼養のお願いと不幸な子犬・子猫を作らないよう不妊手術のお願いをしています。悪質な繁殖業者については、県保健所と連携して、取り締まりと指導を行います。

譲渡会の開催については、熊本市、久留米市、大牟田市などは保健所の業務が委譲され、動物の収容施設があり、譲渡会の開催も可能ですが、八女市には動物収容の権限がなく、犬・猫を一定期間収容することができません。そこで、子犬や子猫を飼いたいと申し出られた人には、県動物愛護センター主催の譲渡会などを紹介しています。

(社会環境課)

国道442号バイパスの 早期開通を

国道442号バイパスの道路整備工事について、お尋ねします。ゆめタウン八女が

キリトリセン
(八女市広報H 22. 2)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

キリトリセン

らの東の筑後市側との開通に向けた工事が10年以上かかっています。当初の予定からずいぶん遅れています。いつごろに筑後市側との開通ができるのでしょうか。

(60代男性)

工事が遅れて、ご不便をおかけしていることをお詫びいたします。国道442号バイパスの道路整備工事は、福岡県の事業として進めていただいています。ベスト電器から東側の筑後市までの区間は用地買収等が終了し、精力的に道路の整備が進められています。開通については、県から平成22年8月を目標として事業を進めていることを伺っていますので、今しばらくお待ちいただけますようお願いいたします。

(建設課)

◎あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、素朴な疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。はがきやファックスなどを利用して、お寄せください。「市長へのはがき」は紙面で紹介させていただく場合があります。また、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等の記入をお願いします。

◎八女市総合オンブズパーソン

あなたの申し出により、あなたに代わって市政に対する苦情を簡易迅速に処理し、市の仕事に不備な点や制度に問題があるときは、市の機関に是正や改善を求める意見表明などを行います。

●手続き・問い合わせ〆オンブズパーソン事務局 (総務課内 ☎23・1111)

写真やイラスト・絵画・短歌・俳句など、何でも結構です。

●市長室直通ファックスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ=市長公室秘書広報係 (☎23・1110)



「食べ物がおいしく、人が温かい八女が大好きです」と語る美佳さんは、八女市の観光宣伝を担う第16代八女津媛。八女の顔として各地の祭りやイベントなどに参加し、八女をアピールしています。

「大変ですが、多くの人との出会いがあり、いい経験です。八女福島の白壁の町並みなど雰囲気があつて落ち着けるので、多くの人に訪れてもらいたいです」

福岡の大学を卒業後ふるさと立花町に帰り、JAふくおか八女に就職しました。

「縁が多く、落ちついた環境の中

八女のいいところをいっぱいPRしたい



「八女津媛はいい経験。早く地域の皆さんに顔を覚えてもらいたいです」と美佳さん

第16代 八女津媛 松尾 美佳さん(立花町下辺春)

で仕事をしています。地域の皆さんもとても優しく温かいです。まだ入って一年半ぐらいなので、人とのつながりを大切にしながら早く仕事を覚えていきたいですね」

2月1日の合併で黒木町、立花町、矢部村、星野村も新たに八女市となり、八女津媛の出番もますます増えそうです。

「それぞれの地域が活気あふれているので、その良さを知り、全体で八女を盛り上げていきたいです。私ももっと勉強して、八女のいい所をいっぱいアピールをしていきます。2月は『雛の里八女ぼんぼり祭り』や立花町の『観梅会』などがあります。多くの皆様のご来場をお待ちしています」

※八女津媛は日本書紀の「山中に女神あり。その名を八女津媛といふ」に由来し、市内の事業所の推薦により毎年2人選ばれる。平成21年9月から22年8月まで、松尾美佳さんと太田佑美さんの二人(写真上)が八女津媛として活躍中。

2月

《本館の休館日》※月曜、最終金曜日
1(月)、8(月)、15(月)、22(月)、26(金)★館内整理日

《上陽、立花、矢部、星野分館の休館日》
※月曜及び祝・休日、最終金曜日
1(月)、8(月)、11(祝)、15(月)、22(月)、26(金)★

《黒木分館の休館日》
※火曜及び祝・休日、最終金曜日
2(火)、9(火)、11(祝)、16(火)、23(火)、26(金)★

図書館の休館日

2月の図書館だより



八女市立図書館(本館) ☎ 22・2504
※本館の開館時間＝10時～20時

上陽分館 ☎ 54・3131
黒木分館 ☎ 42・0400
立花分館 ☎ 37・1522
矢部分館 ☎ 47・2258
星野分館 ☎ 52・3707

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp

2月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。

♥本館 絵本カーニバル会場で開催します。
♥黒木分館

〈日時〉14日(土)10時～
〈場所〉おはなしコーナー

2月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児を対象に、よみきかせやわらべうたなどをします。

♥本館
〈日時〉17日(水)11時～
〈場所〉絵本コーナー

♥黒木分館
〈日時〉27日(土)10時～
〈場所〉おはなしコーナー

「あきやまただし絵本ライブ」を開催します

合併・図書館リニューアルオープン記念として、本のよみきかせあり、歌ありの「あきやまただし絵本ライブ」を開催します。あきやまさんは、「たまにいちちゃん」「へんしん」シリーズなどで人気の絵本作家です。

・日時 2月6日(土)13時開場、13時30分開演

・場所 八女文化会館

※入場無料、サイン会もあります(当日日本を購入された人)

お待たせしました 本館は2月にリニューアルオープン

本館は2月2日(火)にリニューアルオープンしました。合併により、八女市立図書館は本館・分館合わせて6館になります。八女市立図書館の利用カードで、どこの分館もご利用いただけます。

よみきかせの日程

6日(土)	11時
7日(日)	11時
11日(祝)	11時、14時
13日(土)	11時、14時
14日(日)	11時、14時

テーマごとにいろいろな絵本を紹介いたします。ご家族そろってお出かけください。

♥会場ではよみきかせをします

※8日(月)は休館

・場所 八女市立図書館本館 2階 10時～17時まで

目黒実さんプロデュースです。

・日時 2月6日(土)～14日(日)

★同時開催・絵本カーニバル

NPO法人まなびつと八女の企画で「絵本カーニバル」を開催します。九州大学大学院

を対象)

燃え上がる火に健康願う 柳島十七夜

市の無形民俗文化財に指定されている「柳島の十七夜」が1月17日(日)柳島の観音堂前でありました。この祭りはその昔、柳島に流れついた観音像をあめがた売りが引き上げ火をたいて温めたという言い伝えが起源となっています。そのため「あめがたまつり」とも言われており、境内ではあめがたが売られています。夜8時、大勢の見物客の見守る中、10メートルのほっけんぎょうに火がつけられました。火はまたたくまに勢いよく燃えあがり、辺りを暖め、赤く染め上げました。家族で来ていた人は、「この火に当たると1年間病気をせず無事に過ごせるので、別に住んでいる娘の家族も一緒に毎年来ています」と話していました。



その昔、黒木城主の正室が矢部川に身を投げた際に、胸に抱いていた観音像が柳島に流れ着いたと言われています



厳寒の中、矢部川に飛び込む皆さん



団長あいさつの様子

450団員が参加 消防出初式

八女市消防団出初式が1月9日(土)、福島小学校グラウンドでありました。式には女性消防団員を含む450人の団員が参加。日ごろの訓練の成果として、第2分団が小型ポンプ操法を、第1分団が訓練礼式の小隊訓練を披露しました。永年勤続等で県知事、県消防協会、八女市などから109人、5団体が表彰されました。また、2組の親子団員、4組の兄弟団員も表彰されました。見物に来ていた人は「寒い中、消防団の皆さんは大変です。今年も1年間、平和な八女市であることを願います」と話していました。

矢部川で身を清める 潮井とり

矢部川で身を清め無病息災と地域の安全を祈願する潮井とりが1月3日(日)、柳島でありました。この行事は、100年以上前に柳島で火事が続発したため、矢部川の水を氏神に奉納したのが発端とされています。今年も小学生から60代まで男性25人がパンツ1枚、頭にてぬぐい、腰にしめ縄姿で参加しました。若宮神社で神事が執り行われたあと、爆竹を鳴らしながら町内を1周。見物人が見守る中、勢いよく川に飛び込みました。親子で参加した秋山礼史郎さんと大喜君(川崎小5年)は、「寒かったけど、これで1年間元気で過ごせます」と笑顔で語っていました。柳島区長の郷田雅美さんは「子どもや若者の数も減りましたが、みんなで大切に地域の伝統を受け継いでいます」と話していました。

「初日の出を観よう」ウォーキング

忠見校区まちづくり協議会

忠見校区まちづくり協議会は1月1日(祝)、「初日の出を観よう」ウォーキングを開催しました。保育園児からお年寄りまで、約80人が参加。朝6時に忠見公民館を出発し、45分ほどかけて八女中央大茶園にある五社神まで歩きました。あいにくの曇り空でしたが、参加者は雲の切れ間からのぞく朝焼けに向かい新年の祈願をしていました。また、校区の民生委員・児童委員からお神酒とぜんざいがふるまわれました。参加した男性は「忠見校区がもっとと素晴らしい町になるように祈りました」と話していました。



ウォーキングですがすがしい新年を迎えました

北川内の伝統家屋の価値、再発見 北川内の景観まちづくりを語り合う会

「第一回北川内の景観まちづくりを語り合う会」が1月19日(火)上陽公民館でありました。上陽町北川内地区には、石橋のほかにも伝統家屋などの景観資源がたくさんあります。これらを地域活性化に生かすため、昨年の秋から国土交通省の「地域景観づくり緊急支援事業」を活用して、川端通りや柴尾地区等の歴史的市街地の調査を行ってきました。調査を担当した久留米工業大学大森研究室の学生やNPO法人八女町並みデザイン研究会の建築士より、伝統家屋10軒について報告がありました。大森教授は、「明治大正時代のとても質の高い伝統家屋が大切に住み継がれている」と評価。当日は地元から多数の参加があり、北川内の伝統家屋の価値に改めて気づく機会となりました。

※第2回は2月22日(月)19時から上陽公民館で開催予定



拍手に送られて、出発しました

予約型乗合タクシーが出発 八女市デマンド交通オープニングセレモニー

八女市デマンド交通オープニングセレモニーが1月18日(月)、上陽保健センターで行われました。このデマンド交通は「自宅から目的地へ」を基本とした予約型のシステムで、八女市予約型乗合タクシー(仮称)として10人乗りのタクシー3台が市内を走ります。あらかじめ登録した利用者が予約センターに希望する日時や行き先を伝えると、タクシーが自宅まで迎えに来るといいう仕組みです。セレモニーには利用者や関係者など約30人が出席。すでに利用者登録しているという女性は「車が運転できないので助かります。病院や買い物に出かけるときに利用したい」と喜んでいました。始発のタクシーは出席者の拍手に送られて出発しました。

※利用登録は地域支援課交通対策係へお願いします。(☎23・1224)



北川内の景観について説明する大森教授と報告された伝統家屋の一例(上)



宝くじ助成事業で実施しました

八幡校区が自然体験活動を充実

今まで八幡校区青少年健全育成会が取り組んできた自然体験活動を、「八幡校区まちづくり協議会」が宝くじの助成金を受けてより大きく活発な内容として実施したので報告します。

- ・わくわくカヌー教室(7、9月のうち6日間) 参加者数延べ60人
 - ・矢部川ふれあいカヌー教室・大会(8月8日・9日) 参加者数400人
 - ・ふれあいキャンプ(10月3日・4日) 参加者数35人
 - ・熱気球体験(11月14日) 参加者数82人
 - ・しめ飾りづくり(12月20日) 参加者数28人
- ※助成事業名 平成21年度コミュニティ助成事業(青少年健全育成)



気球体験(左)、ふれあいカヌー教室(右)、しめ飾りづくり(下)



大籠公民館のフェンス等を整備

平成21年度コミュニティ助成事業で、大籠公民館のフェンスをはじめ、備品を整備しました。



整備されたフェンス

楽しく元気に新春初打ち 八女とびかたソフトボールチーム

立花



「勝ち負けをあまり気にせず、ゆつくりと遊びながら楽しくスポーツをすることで若さと健康を維持し、友人づくりをしています」と話していました。

1月7日(休)早朝、八女とびかたソフトボールチームが立花町民グラウンドで、新春の初打ち練習を行いました。今年も立花町最後の年であり、初打ちの始球式を田中礼助町長が行うなどチームに一段と気合いが入り充実した練習となりました。同チームは平成15年に結成。旧立花町と旧八女市に住む60歳以上の男性30人がメンバーで、最年長は83歳です。練習は毎日のように早朝6時から8時の時間帯を中心に行い、昨年の練習実績は218日と聞いて驚くばかりです。



八女とびかたソフトボールチームの皆さん



道の駅たちばなで七草がゆが振る舞われました

七草がゆで1年の健康を 道の駅たちばな

1月7日(休)の七草の日、道の駅たちばなで来店者約100人に「七草がゆ」が振る舞われました。七草がゆは、昔から正月のおせち料理などで疲れた胃を休めるため、冬場に不足がちな栄養素として七種の野菜(セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ)を、おかゆに入れて食べると一年を健康に過ごせると言われています。訪れていた筑後市の男性は「私の家では七草をみそ汁に入れて食べています。七草がゆを食べるのは久しぶりかもしれません。とてもおいしいです」と話していました。

審査委員長を務める作家・安部龍太郎氏は、「身近な水の存在から命や環境問題をとらえ、文章に書き留めることの大切さが、今まさに求められている」とメッセージを寄せました。引き続き、新潮社出版部の池田雅延氏が、「作家が育つ土地」と題し講演。長年の編集生活の経験から作家の本質を、「人間の感情の内面に向き合い、自らその欠落感を補うため、そこから栄養を得ながら安定化を求め紡ぎ

8回目を数える「ざぶん賞」公募展の福岡県地区表彰式(「くろぎざぶん塾主催」)が、12月20日(日)地域交流センターふじの里で開催されました。これは、生命の源である水や海のテーマを通じて、命や自然の大切さを考えてもらうことを目的に開催されています。今回は全国から約4500点の応募があり、31作品を地区表彰しました。

福岡県知事賞に、大石葉月さん(八女学院中3年)、三池海上保安部の「未来に残そう青い海賞」に、栗原結香さん(矢部中3年)の作品が、それぞれ選ばれました。

31作品を地区表彰 「くろぎざぶん塾」



表彰された皆さん

出していく存在」と紹介しました。また、昨年、第109回「文藝界」新人賞で特別賞を受賞した、合原壮一朗さん(明善高校3年・木屋)も応援に駆けつけ、後輩たちにエールを送りました。
ロビーでは、「ざぶん展」も併せて開催されました。全国展で受賞した作品が、絵本や工芸作家らの手により作文内容をイメージした額やオブジェとなって、それぞれの感性が会場内に響き合いました。



中学生も歌で参加



オープニングの飯干太鼓



みんなの見守るなか村旗が降ろされました



ありがとう！矢部村

矢部村閉村式典

矢部村中央公民館で1月17日(日)、矢部村閉村式典が執り行われました。約400人の参加者で会場は満員となりました。オープニングの飯干太鼓で幕開けした式典では合併経過報告に続き、功労者表彰、矢部村の歴史を振り返るDVDが放映され、最後に村旗が降納されました。田島富士雄村長は「村が誇る伝統文化などを生かし、

今後地域活性化に頑張りますよ」とあいさつし、三田村統之市長は「矢部村の伝統と文化を継承し、一日も早く『合併して良かった』と言われる都市作りに取り組んでいきます」とあいさつしました。

式典に参加した女性は「村がなくなるのは寂しいけれど、八女地域全体でふるさと作りに頑張ってもらいたい」と期待を込めていました。



青竹を高く組みやぐらが作られました



健康を祈願する子ども

みんなが無病息災を願う 鬼火焚き

1月9日(土)から11日(祝)にかけて村内各地域で鬼火焚きが行われました。青竹を高く組んだやぐらに子どもたちが地域から集めた正月の飾りを入れ込み、火をつけるとポコン、ポコンと音を立てながら勢いよく燃え上がりました。燃えた後は、残り火で焼いたもちなどを食べ、みんなが無病息災を願いました。



パレードをする消防団の皆さん

無火災・無災害を祈念 消防出初式

1月6日(水)、星野村消防団による新春恒例の消防出初式が星野小学校グラウンドで行われました。寒波到来で凍るような気温のなか、訓令礼式やポンプ操法、市中行進や放水訓練が行われ、今年1年の無火災・無災害を祈念しました。



放水訓練

市の嘱託職員を募集します

各職種共通事項

- 賃金等
八女市規定等による
- 選考日 2月21日(日)
- 選考会場 八女市役所
- 選考方法
書類審査および作文・面接
※一部は書類審査と面接
- 申し込み期間
2月1日(月)～2月15日(月)
※土・日曜および祝日を除く。
ただし図書館は月曜休館、土日・祝日は開館。
- 提出書類
申込書(各担当課に準備)、必要な場合は資格証明書類(写し)
- 任用期間
平成22年4月1日から1年間

介護保険業務および地域包括支援業務

- ・ 募集人員 ①介護給付適正化事務(介護支援専門員) 1人 ②地域包括支援センター(介護支援専門員) 1人 ③地域包括支援センター(事務職員) 1人
- 資格 ①②は介護支援専門員の資格
- 申し込み・問い合わせ 健康課 介護認定係 (☎23・1353)

八女市環境センター

- ・ 募集人員 ①事務職員(一般事務) 1人 ②施設管理職員(施設管理業務) 2人
- 業務内容 ①事務処理 ②ごみ搬入受付業務、施設の管理(清掃など) および施設周辺の除草作業など
- 資格 ①パソコン操作ができる人 ②なし
- 勤務地 八女市環境センター(黒木町鹿生子1099番地1)
- 申し込み・問い合わせ 社会環境課 (☎23・1462)

八女市衛生センター

- ・ 募集人員 施設管理職員 1人
- 業務内容 ①尿搬入受付、乾燥汚泥処理および施設運転助手など
- 資格 ①「し尿・汚泥再生処理施設技術管理士」資格取得者
- 勤務地 八女市衛生センター(黒木町桑原689番地1)
- 申し込み・問い合わせ 社会環境課 (☎23・1462)

市立図書館長

- ・ 募集人員 1人
- 業務内容 市立図書館の館長として本館および分館の管理運営
- 資格 ①司書または司書補資格
- 申し込み・問い合わせ 文化課 図書館係 (☎22・2504)

市立図書館分館司書

- ・ 募集人員 若干名
- 業務内容 市立図書館分館の運営
- ※勤務地は旧立花町・黒木町・矢部村・星野村
- 資格 ①司書または司書補資格

- ・ 申し込み・問い合わせ 文化課 図書館係 (☎22・2504)

黒木分館移動図書館運行業務

- ・ 募集人員 1人
- 資格 ①普通運転免許
- 申し込み・問い合わせ 文化課 図書館係 (☎22・2504)

岩戸山歴史資料館長

- ・ 募集人員 1人
- 業務内容 岩戸山歴史資料館の管理運営
- 申し込み・問い合わせ 文化課 文化財係 (☎23・1982)

地域活動指導員

- ・ 募集人員 若干名
- 業務内容 ①青少年の生活体験・自然体験など体験活動の企画立案・指導 ※勤務地は旧上陽町・立花町・黒木町・矢部村・星野村
- 申し込み・問い合わせ 男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1318)

母子生活支援施設ひまわり園

競争入札参加資格審査申請の追加受付を行います

平成22年1月31日現在において、黒木町・立花町・矢部村・星野村の入札参加有資格者名簿(有資格者名簿)に登録されている人で、八女市の平成21・22年度競争入札参加資格登録(工事・委託・物品)をしていない業者の追加申請を受け付けます。

- 受付期間
2月3日(水)～12日(金)
- ※申請書および詳細は八女市ホームページに掲載
- 問い合わせ＝総務課契約係 (☎23・1111)

火災

八女消防本部

救急件数が大幅増加

平成21年火災・救急概要

八女消防本部 (☎24・0119)



搬送しました。平成17年の3597件をピークに減少傾向にあった救急件数は、前年より288件の大幅増加となり、過去最高件数となりました。

管内における21年中の火災発生件数は59件となり、多くの貴重な財産が失われ、2名の尊い命が火災で奪われました。前年と比較すると2件の減少となりましたが、種別内訳をみると建物火災28件、林野火災7件、車両火災7件、その他火災17件となっており、依然として建物火災の占める割合が最も多く、その中でも一般住宅が約3割を占めており、住宅火災による死者は一向に無くなる気配をみせません。

被害を最小限に止めるためには、火災の早期発見が最も大切です。住宅用火災警報器をまだ設置していない住宅は早めに設置し、火災から大切な命を守りましょう。

救急

八女消防本部管内の21年中の救急出動件数は3661件となり、3570人を

事故種別件数で見ると、急病が2024件、一般負傷が532件、交通事故は401件となり、各種別とも増加しています。傷病程度では、死亡・重傷者が532人で、そのうち高齢者が412人と77%を占め、今後も高齢化が進むにつれさらなる増加が懸念されます。

大切な命を救うためには身近にいる皆さんの迅速な通報、適切な応急手当が重要です。救急に対する理解と正しい知識を深めるため救急講習を受講しましょう。

- ・ 募集人員①母子指導員1人②少年指導員兼事務員1人
- ・ 資格Ⅱ児童福祉、児童教育分野での職歴や活動経験がある人
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ子育て支援課 (☎23・1351)
- 子育て支援センター
- ・ 募集人員Ⅱ2人
- ・ 資格Ⅱ保育士の資格を有する人または今春資格取得見込の人※要普通自動車免許
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ子育て支援課 (☎23・1351)
- 家庭児童相談室の相談員
- ・ 募集人員Ⅱ1人
- ・ 資格Ⅱ児童福祉、児童教育分野での職歴や活動経験がある人※要普通自動車免許
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ子育て支援課 (☎23・1351)
- 市立保育所の給食員
- ・ 募集人員Ⅱ2人
- ・ 資格Ⅱ栄養士または調理師の免許を有する人または今春免許取得見込の人
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ子育て支援課 (☎23・1351)
- ファミリー・サポート・センターアドバイザー
- ・ 募集人員Ⅱ1人

- ・ 資格Ⅱ児童福祉、児童教育分野での職歴や活動経験があり、本事業を理解し、アドバイザーとしての役割ができる人※要普通自動車免許
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ子育て支援課 (☎23・1351)
- 公民館管理運営業務
- ・ 募集人員
- ①黒木公民館Ⅱ館長1人、職員3人
- ②立花公民館Ⅱ館長1人、職員2人
- ③矢部公民館Ⅱ館長1人、職員1人
- ④星野公民館Ⅱ館長1人、職員1人
- ⑤上陽公民館Ⅱ館長1人
- ⑥東・西公民館Ⅱ職員2人
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1318)
- 小・中学校栄養士業務
- ・ 募集人員Ⅱ1人
- ・ 資格Ⅱ学校給食調理業務の実務経験が1年以上で、栄養士の資格
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ学校教育課総務係 (☎23・1954)
- 小・中学校給食調理員
- ・ 募集人員Ⅱ若干名
- ・ 業務内容Ⅱ市内の小・中学校での給食の調理※勤務地は旧八女市内
- ・ 資格Ⅱ調理師または栄養士資格
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ学校教育課総務係 (☎23・1954)
- 小・中学校給食等学校補助員

- ・ 募集人員Ⅱ若干名
- ・ 業務内容Ⅱ黒木地区の小・中学校での給食や学校業務の補助※勤務地は旧黒木町
- ・ 資格Ⅱ特になし
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ学校教育課総務係 (☎23・1954)
- 小・中学校図書司書
- ・ 募集人員Ⅱ13人
- ・ 業務内容Ⅱ市内の小・中学校で図書館の管理などを行います。※勤務地は市内全地域
- ・ 資格Ⅱ図書館法の司書または司書補などの資格
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ学校教育課総務係 (☎23・1954)
- 小人数指導教員
- ・ 募集人員Ⅱ10人
- ・ 業務内容Ⅱ市内の小・中学校で少人数指導を行います。※勤務地は市内全地域
- ・ 資格Ⅱ小学校または中学校の教員免許
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ学校教育課学務係 (☎23・1954)
- 矢部診療所看護師
- ・ 募集人員Ⅱ2人
- ・ 資格Ⅱ看護師または准看護師
- ・ 勤務日数Ⅱ月12日
- ・ 申し込み・問い合わせⅡ健康課健康推進係 (☎23・1352)

第10回 青少年チャレンジウォーク

参加者募集

同世代や異世代の仲間と共同して、自然の中で感動を味わってみませんか。早春の清流「矢部川」の河畔や古墳群の小道を歩きながら、新しい発見をしましょう。小・中・高校生の皆さん、参加をお待ちしています。

- ★日時 3月25日(木)～26日(金)※1泊2日
- ★集合場所 市役所玄関前
- ★募集対象・人員※いずれも先着順
- 《一般参加者》市内在住の小学4年生～高校生50人
- 《歩行リーダー》青少年健全育成に理解と熱意のある人10人
- ★参加費 1,000円
- ※傷害保険含む。申込時に持参してください。
- ★行程(予定)
- 《1日目》市役所→飛形山山頂→ふれあいの家南筑後(泊)
- 《2日目》ふれあいの家南筑後→犬尾城跡→岩戸山古墳→市役所
- ★申込締切 2月26日(金)
- ★申し込み・問い合わせ
- 男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1318)

上下水道関係納付書が変わります

平成22年2月からお送りする水道料金・簡易水道使用料・下水道使用料の納付書が、圧着ハガキ様式に変わります。ご注意ください。

※再発行してお送りする納付書は圧着ハガキではありませんが、従来の様式とは異なります。

なお、今後は、ゆうちょ銀行(郵便局)でも納付いただけるようになります。

◎問い合わせ=上下水道局
(☎23・1949)



お知らせ



人権のまちづくり講演会

- 日時 2月13日(土)13時
- 会場 長峰小学校体育館
- 内容 牟田征二さん(佐賀県立盲学校教諭)の講演「子どもたちに望むこと」、合唱、太鼓演奏など ※参加無料
- ※八女検定を当日12時から行います(参加無料、申込不要)。
- 問い合わせ 人権・同和教育課 (☎23・2074)

福島中PTAバザー

- 日時 2月7日(日)10時
- 会場 福島中学校体育館
- ※文化発表会DVD上映会もあり。
- 問い合わせ 福島中学校 (☎22・4207)

上陽つ子フェスティバル

- 日時 2月21日(日)13時~16時
- 会場 農業活性化センター
- 内容 トラックシアター上演

つどいの広場の愛称が ちやちやっこ に決まりました



つどいの広場の愛称を広報やめ12月15日号などを通じて募集したところ、多数応募していたので、ありがとうございます。審査の結果「八女茶のようにみんなに愛される広場になりますように」との願いから、つどいの広場「ちやちやっこ」に決まりました。今後もたくさんの方に利用していただくため、楽しい講座などを予定していますので、気軽に遊びに来てください。
★問い合わせ=子育て支援課 (☎23・1351)

子どもたちのステージ・フロア発表、上陽北浜学園児童生徒の発表

●問い合わせ 上陽校区青少年健全育成会事務局(上陽北浜学園 ☎54・2030)

●吉田ウオーキングクラブ(立花梅林ウオーキング)

●日時 2月21日(日)9時出発 ※小雨決行、強雨の場合2月28日(日)

●集合場所 立花町体育館

●コース 立花町体育館→梅林公園 ※往復6キロ

●参加費 会員以外150円(保険料)

●問い合わせ 久木原さん (☎23・5496)

パーキンソン病講演会・相談会

- 日時 2月17日(水)14時~16時
- 会場 福岡県八女総合庁舎

●内容 酒井徹雄さん(姫野病院神経内科部長)の講演「パーキンソン病の治療について」、個別相談 ※参加無料

●対象 患者、家族

●申込締切 2月15日(月)

●申し込み・問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所健康増進課 (☎0944・72・2185)

八女手すき和紙原料収穫体験

●楮(しと)を収穫します。収穫した原料で2月13日(土)・14日(日)に和紙ハガキ作り教室を開きます(参加費500円)。

●日時 2月6日(土)9時30分~12時 ※雨天順延、参加無料

●会場 八女伝統工芸館

●※作業は屋外。軍手・ノコギリ・防寒具を持参してください。小学校低学年以下は保護者同伴で参加してください。

- エンジェルルーム「まめまき」
日時=2月3日(水)10時30分~12時
- みんなであそぼう「ボールであそぼう」
日時=2月21日(日)10時30分~12時
- 子育て座談会
日時=2月24日(水)10時30分~12時

立花町子育て支援センターきらきら

- 会場・問い合わせ=きらきら(☎24・9090)
- おしゃべり会
日時=毎週月曜 11時~
- 戸外あそび
日時=毎週水曜 10時~
- 英語であそぼう
日時=2月15日(月)10時30分~
- おはなし会
日時=2月22日(月)10時30分~
- おひなさま作り・たんじょう会
日時=2月26日(金)10時15分~
- 臨時子育て支援センター
※会場は迎春コミュニティセンター
日時=2月2日(火)・16日(火)10時~

13日(土)・25日(木) / ほほえみ
※月~金曜 9時30分~15時30分、土曜 9時30分~13時

■移動サロン
日時・会場=2月5日(金) / 東公民館、12日(金) / 児童センター、19日(金) / 上陽公民館、24日(水) / 八女文化会館、26日(金) / 西公民館 ※いずれも10時~12時

■ほほえみサロン 会場=ほほえみ
赤ちゃん広場(生後4か月~15か月)
2月4日(木)・15日(月)9時30分~12時
ほほえみ広場(生後16か月~就学前)
2月2日(火)・22日(月)9時30分~12時

■パパママ広場
日時・会場=2月6日(土)10時~12時 / ほほえみ

■プレママ広場
日時・会場=2月1日(月) / 忠見保育園、23日(火) / ほほえみ ※いずれも10時~12時

黒木町チャイルドルーム ピコロ
会場・問い合わせ=ふじの里(☎42・3301)

つどいの広場 ちやちやっこ

会場・問い合わせ=共生の森(☎30・2566)

- 楽しく食育「飾り巻き寿司に挑戦」
日時=2月9日(火)10時30分~
※要申込、参加費200円
- いっしょにあそぼ!
日時=2月13日(土)10時30分~
- にこにこパースデー
日時=2月17日(水)10時30分~
- 高田先生と話してスッキリ!
日時=2月19日(金)10時30分~
※託児要申込
- ママとふあふあほっぺ
日時=2月23日(火)10時30分~
※要申込・30組

子育て支援センター ほほえみ

問い合わせ=ほほえみ(☎22・4726)

- あそびの広場
日時・会場=2月3日(水)・8日(月)・9日(火)・

子育て支援掲示板

2月

男女共同参画推進 支援委員制度を 知っていますか？

まずは
お電話を
☎23・1314

市では「八女市男女共同参画のまちづくり条例」に基づき、啓発活動などに取り組んでいます。条例の最大の特徴ともいえるのが、男女共同参画推進支援委員制度です。

夫や恋人からの暴力、職場での性的嫌がらせ、性別を理由とした差別などの相談に応じ、必要な支援を行います。あなたが暴力で悩んでいるなら、ひとりで悩まずにまずは電話をしてください。あなたの周りに悩んでいる人がいたら、相談窓口を教えてください。

- 相談日＝毎月第2木曜 13時30分～16時30分
※要予約。相談は無料、秘密厳守です。
- 予約・問い合わせ＝男女共同参画・生涯学習課
(市役所2階 ☎23・1314)



● 支援委員＝甲木京子さん
福岡市女性センターや久留米市男女平等推進センターでの勤務を経て、現在、佐賀県立男女共同参画センターの事業コーディネーター。平成16年から、支援委員として多くの相談者を支援しています。

- 申し込み・問い合わせ＝八女伝統工芸館(☎22・3131)
- 和帖・和とじワークシヨップ
八女手すき和紙の風合いを生かした和風ノートを作ります。
- 日時＝2月10日(水)10時～12時
- 会場＝八女伝統工芸館
- 参加費＝3500円(材料費込)
- 定員＝10人
- 申し込み・問い合わせ＝八女伝統工芸館(☎22・3131)
- 結婚サポートセンター昼食会
- 日時＝2月14日(日)11時～
- 会場＝メモリアルホールいわ井
- 対象＝40歳までの男女各20人(応募多数の場合抽選)
- 参加費＝男性4000円、女性3000円

申込締切＝2月10日(水)
申し込み・問い合わせ＝結婚サポートセンター(八女文化会館内 ☎22・5900)

水道事業者が行う水質検査については、水道法に基づき検査計画を作成し、公表することが必要です。そこで、八女市に水道用水を供給している福岡県南広域水道企業団では、平成22年度に行う水質検査計画(案)を公表し、皆さんの意見を反映させた計画を作成します。本計画(案)は八女市上下水道局および企業



水質検査計画(案)への意見

バイクや小型車、眠ったままになっていませんか

軽自動車税(軽自動車、バイク、農耕作業用、その他小型車)は、毎年4月1日に所有している人に課税されます。「使用しなくなった」「他人に譲った」などの場合は、廃車または名義変更などの手続きをしないと毎年課税されることとなります。下記窓口で手続きをしてください。

- 持参する物
ナンバープレート、来庁する人の印鑑、自賠責の書類
- 手続き・問い合わせ
納税課(☎23・1114) 黒木総合支所(☎42・1113)
立花支所(☎23・4932) 矢部支所(☎47・3112)
星野支所(☎52・3113) 上陽支所(☎54・2218)

原付バイク・軽自動車税などの登録変更のしかた

車種	手続き場所
八女市ナンバー 原付バイク (125cc以下)、 農耕用など	市役所納税課および各支所 ※2町2村のナンバーも同様。転出した人は、新住所地の市町村役場にナンバープレートを返却して廃車することができます。
久留米ナンバー 軽自動車	軽自動車検査協会久留米支所 (☎0942・21・5680)
軽二輪バイク (250cc以下)	軽自動車協会連合会久留米分室 (☎0942・21・8893)
小型二輪バイク (250cc超)	福岡運輸支局久留米自動車検査登録事務所 (☎050・5540・2081)

※手続きの方法が場所により多少異なりますので、詳しいことは事前に手続き場所に問い合わせてください。

団の窓口、ならびに企業団のホームページでご覧になれます。
● 募集期間＝2月1日(月)～28日(日)
● 問い合わせ＝県南広域水道企業団水質センター
(☎0942・27・1563)

勤労青少年ホーム無料登録団体
来年度の無料登録団体を募集します。
● 対象＝市内に居住または勤務する15～29歳の勤労青少年で構成するサークル
● 受付期間＝1月31日(日)～2月21日(日)
● 申し込み・問い合わせ＝勤労青少年ホーム(☎24・0029)



教室

子育てグループ支援教室(すくすく教室)
(☎092・643・3586)

セクハラ・パワハラ防止＆両立支援セミナー
日時＝2月10日(水)13時30分～16時30分※参加無料
会場＝福岡県久留米総合庁舎

- 内容＝セクハラ・パワハラ対策の法律実務、仕事と子育ての両立支援への取り組み事例や両立支援レベルアップ助成金の紹介
- 対象＝企業の経営者、総務部門担当者、関心がある人
- 定員＝先着30人
- 申し込み・問い合わせ＝福岡県新雇用開発課
- 日時＝①2月15日(月)13時30分～②2月23日(火)14時～③3月4日(木)14時～④3月19日(金)14時～
- 会場＝①②④福岡県柳川総合庁舎③福岡県八女総合庁舎
- 内容＝①低出生体重児の発育・発達について②③お母さんのリラックスタイム④親子でリラックスしよう④子どもの集団生活について※各回の前日までに要申込。いずれの回もフリートークと個別相談あり。
- 対象＝平成19年4月～21年12月末までの出生児で、出生時体重

新型インフルエンザ予防接種について 1月19日(火)から優先接種対象外の人も接種できるようになりました。接種は予約制ですので、希望する人はかかりつけ医などに「相談ください」。問い合わせ＝健康課(☎23・1352)

重が2500グラム以下の低出生体重児を持つ保護者

●申し込み・問い合わせ先南筑後保健福祉環境事務所
(☎0944・72・2185)

腎疾患予防研修会

●日時 2月26日(金)14時～16時
30分※参加無料、定員100人

●会場 福岡県八女総合庁舎

●内容 堀義晴さん(チクゴ医院院長)の講演「わかりやすい腎臓病の話」、運動指導

●申し込み・問い合わせ先南筑後保健福祉環境事務所
(☎0944・72・2185)

レクリエーションを楽しもう

誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室です。室内用運動靴を持参してください。

●日時 2月13日(土)・27日(土)20時～※参加無料

●種目 2人用バドミントン、ソフトバレーボールなど

●会場・問い合わせ先総合体育館
(☎24・1230)



司法書士による無料法律・成年後見相談会

●日時 2月20日(土)10時～15時

※要予約。予約受付時間は平日13時～17時

●会場 広川町保健福祉センターはなやぎの里

●予約・問い合わせ先福岡県司法書士会筑後支部
(☎0942・32・6641)

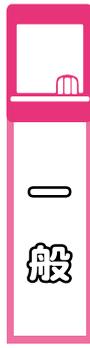
違法年金担保金融110番

年金や生活保護費を担保に違法に貸し付け、違法な回収を行う金融業者の被害に関する相談に司法書士が応じます。

●日時 2月13日(土)10時～16時

●相談電話番号 092・724・9505 ※相談日以後も平日18時～20時に同番号で相談可能

●問い合わせ先福岡県青年司法書士協議会事務局・柿木さん
(☎092・283・3080)



肝機能障害の障害認定

平成22年4月1日から、身体障害者手帳に「肝機能障害」が追加されます。指定医師の診断を受け、県の審査の結果、認定基準を満たす人には身体障害者手帳が交付され、障害の程度に応じてさまざまな障害者福祉サービスが利用できます。詳しく

市町村合併に伴う

黒木町・立花町・矢部村・

星野村の皆さんの保険証・

医療証などの更新について

旧黒木町・立花町・矢部村・星野村の皆さんにお知らせします。

※旧八女市の皆さんは変更ありません。

国民健康保険被保険者証・高齢受給者証

現在お持ちの保険証は、3月31日まで使用できます。

ただし、資格の変更などによる再発行の場合は、新しい保険証になります。

後期高齢者医療被保険者証

今までお持ちだった保険証は、2月1日以降使用できません。新しい保険証を1月末に交付しています。

**乳幼児医療証
障害者医療証
ひとり親家庭等医療証**

今までお持ちだった医療証は、2月1日以降使用できません。新しい医療証を1月末に交付しています。

せん。新しい医療証を1月末に交付しています。

**限度額適用認定証
標準負担額減額認定証**

国民健康保険被保険者の人は、現在お持ちの認定証を有効期限までそのまま使用することができます。ただし、異動があった場合や、破損などで再交付する場合は、新しい証に変更になります。

後期高齢者医療被保険者の人は、今までお持ちだった認定証を使用できなくなりますので、新しい認定証を2月に交付します。

●問い合わせ先
市民課国保年金係
(☎23・1116)

市民課公費医療係
(☎23・1117)

黒木総合支所(☎42・1113)

立花支所(☎23・4932)

矢部支所(☎47・3112)

星野支所(☎52・3113)

保険証などの種類	2月	3月	4月
国民健康保険被保険者証 高齢受給者証	現在の保険証・認定証が 3月31日まで使用できます		新しい保険証・ 認定証になります
限度額適用認定証 国民健康保険の 標準負担額減額認定証			
後期高齢者医療被保険者証	新しい保険証・認定証・医療証になります (今までお持ちだった保険証・認定証・医療証は使用できません)		
限度額適用認定証 後期高齢者医療の 標準負担額減額認定証			
乳幼児医療証 障害者医療証 ひとり親家庭等医療証			

無料法律相談

- 2月4日(木)・18日(木)13時～16時
／法務局八女支局
(要予約 ☎ 23・2603)
- 2月12日(金)13時30分～16時
／社会福祉会館
(要予約 ☎ 23・0294)
- 2月26日(金)13時30分～16時
／地域福祉センター
(要予約 ☎ 54・3003)
- 2月19日(金)13時30分～16時
／地域交流センターふじの里
(要予約 ☎ 42・3320)
- 2月19日(金)10時～12時
／商工会議所 (要予約 ☎ 22・5161)

その他の相談

- 多重債務相談**
毎週火曜13時30分～16時
／社会福祉会館
(要予約 ☎ 0942・30・0144)
- 消費生活相談** (来訪または電話相談)
毎週月・水・金曜 8時30分～16時30分
／消費生活相談窓口 (☎ 23・1183)
- 男女共同参画推進支援委員相談**
2月18日(木)13時30分～16時30分
／男女共同参画・生涯学習課
(要予約 ☎ 23・1314)
- 女性相談**
2月22日(月)9時～12時／働く婦人の家
- なんでも人権相談**
2月5日(金)10時～15時
／社会福祉会館・地域福祉センター
- 2月10日(水)10時～15時
／総合保健福祉センターかがやき
- 行政相談**
2月4日(木)13時～16時／社会福祉会館
2月8日(月)13時30分～16時
／地域福祉センター
2月3日(水)・17日(水)9時30分～12時
／地域交流センターふじの里
2月15日(月)9時～12時
／立花市民センター
- 司法書士相談**
2月19日(金)13時30分～16時
／社会福祉会館
- 心配ごと相談**
2月3日(水)・17日(水)13時30分～16時
／社会福祉会館
2月10日(水)・24日(水)13時30分～16時
／地域福祉センター
2月3日(水)・17日(水)9時30分～12時
／地域交流センターふじの里
2月10日(水)・24日(水)9時30分～12時
／総合保健福祉センターかがやき
- 税務相談**
2月8日(月)10時～15時／商工会議所

社会保険相談

- 2月17日(水)10時～15時／商工会議所
- 不動産相談**
2月24日(水)13時～15時／商工会議所
- 創業・経営支援相談会**
2月15日(月)13時30分～16時30分
／商工会議所
- 日本政策金融公庫相談**
2月5日(金)13時～15時／商工会議所
- 出前経営個別相談**
2月10日(水)10時～16時／商工会議所
(要予約 ☎ 22・5161)

補聴器の修理と相談

- 2月16日(火)13時～14時30分／市役所
- 2月18日(木)9時～10時
1)／地域福祉センター
- 2月12日(金)・16日(火)10時～12時
／地域交流センターふじの里
- 2月2日(火)・16日(火)10時～12時
／総合保健福祉センターかがやき
- 2月4日(木)11時～12時／矢部公民館
- 2月25日(水)10時～12時／星野支所

家庭児童相談室

- 平日9時30分～16時
3)／市役所内 (☎ 23・1448)
- 精神保健福祉相談**
毎週月曜14時30分～16時
／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎)
(要予約 ☎ 0944・72・2176)
- エイズ検査とエイズ電話相談**
毎週月曜14時～15時
／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎)
(☎ 0944・72・2812)

電話相談

- 教育相談**
平日9時～17時／八女市教育研究所
(☎ 0120・784・110)
- 教育相談**
無休・24時間受付／南筑後教育事務所
(☎ 0942・52・4949)
- 交通事故相談**
平日9時30分～12時・13時～16時40分
／日本損害保険協会
(☎ 092・713・7318)
- 犯罪被害者相談電話**
平日9時～18時／県警察本部
(☎ 092・632・7830)
- 難病ホットライン**
平日8時30分～17時15分
／南筑後保健福祉環境事務所
(☎ 0944・72・2610)
- 多重債務相談**
平日9時～12時・13時～17時
／福岡財務支局
(☎ 092・411・7291)

ねずみ防除運動月間

2月は県下一斉ねずみ防除運動月間です。ねずみは経済的な損害を与えるほか、各種疾病を媒介します。各家庭でねずみの防除に努めてください。なお、使用する殺鼠剤(一袋50円)を

市町村立学校の講師登録制度のご案内

市町村立学校の講師、養護助教諭、学校栄養士代理職員、学校事務代理職員の希望者を登録しています。とくに小学校および中学校数学、理科、家庭、美術、技術、音楽の講師希望者が少ない状況です。該当免許状所持の

い手続き方法や指定医師のいる医療機関については問い合わせください。

● 申請受付 2月1日(月)～
● 問い合わせ 福祉課 しようが
い者福祉係 (☎ 23・1335)

社会環境課で販売しています。ご利用ください。
● 問い合わせ 社会環境課 (☎ 23・1462)

市町村立学校の講師、養護助教諭、学校栄養士代理職員、学校事務代理職員の希望者を登録しています。とくに小学校および中学校数学、理科、家庭、美術、技術、音楽の講師希望者が少ない状況です。該当免許状所持の

献血にご協力ください

● 日時 ① 2月18日(木)13時30分～15時30分 ② 2月23日(火)10時～11時30分および12時30分～15時30分
● 会場 ① 西公民館 ② 室岡公民館
● 問い合わせ 市献血推進協議会 (☎ 23・0294)

人はぜひ登録をお願いします。資格 2 次の免許状・資格を有すること。取得見込も可。
▼ 講師 登録を希望する校種、教科の教育職員免許状 ▼ 養護助教諭 養護教諭免許状 ▼ 学校栄養士代理職員 栄養士 ▼ 学校事務代理職員 免許状不要
※ 志願書は南筑後教育事務所まで配付しているほか、県教育委員会のホームページからダウンロードできます。
● 申し込み・問い合わせ 南筑後教育事務所

小・中学校の体育施設を利用しませんか
市民のスポーツ活動に体育館
● 会場 ① 西公民館 ② 室岡公民館
● 問い合わせ 市献血推進協議会 (☎ 23・0294)

や運動場を開放しています。利用したい人は事前に団体登録をしたうえで、必ず「利用者の会」に参加してください。
《3月利用者の会》
● 期日 2月20日(土)
● 時間・学校名 13時30分～15時 福島小、長峰小、福島中 ▼ 14時 15分～17時 八幡小、岡山小、西中 ▼ 15時～17時 上妻小、三河小、南中 ▼ 15時45分～17時 忠見小、川崎小、北川内小、見崎中、上陽中
● 会場・問い合わせ 総合体育館 (☎ 24・1230)



おたんじょうびおめでとう

満1歳のお子様の写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。写真はお返ししていません。●申し込み=市長公室秘書広報係(☎23・1110)

 H21年2月10日生(室岡) 豊田 未侑ちゃん お兄ちゃんが大好きなみゆちゃん。元気いっぱい育ててね。	 H21年2月9日生(忠見) しむた やこちゃん お誕生日おめでとう♡これから上手なダンスを見せてね。	 H21年2月8日生(北平塚) ごうき 剛希ちゃん わが家のアイドル剛くん♡いっぱい食べて、大きく育ててネ!!	 H21年2月3日生(岩崎) もともみ ゆうすけ 百富 悠介ちゃん いつも元気で素敵な笑顔ありがとうございます!!玲奈お姉ちゃんと仲良くね♡	 H21年2月2日生(蒲原) うしじま さき 牛嶋 咲妃ちゃん さーちゃんの笑顔でいやされます。元気一杯に育ててネ。
 H21年2月19日生(本村) こしお ももな 小塩 萌々奈ちゃん 甘えん坊のももな♡大人になってもパパに甘えてね。愛してるよ♡	 H21年2月18日生(黒木町本分) のなか やまと 野中 大翔ちゃん いやし系の笑顔でいたずら大好きの大翔☆名前のとおり大きくなってね。	 H21年2月18日生(高塚) みやうち はると 宮内 悠杜ちゃん いつもにっこりはる君。笑顔を絶やさず元気いっぱい育ててね。	 H21年2月17日生(馬場) いりべ れんや 入部 蓮塾ちゃん これからも笑顔いっぱい元気に育ててね。蓮ちゃん大好き♡	 H21年2月19日生(忠見) くろだ ゆきのちゃん 笑顔の素敵なゆきの♪あなたは家族の癒しです。お姉ちゃん、これからも仲良く遊ぼうね!
 H21年2月19日生(前古賀) ひぐち はるや 樋口 晴也ちゃん ニコニコおっとりいやしのはるくん♡これからも、たくましく育ててね。	 H21年2月19日生(高塚) みやけ ゆな 三宅 佑奈ちゃん いつも佑奈の笑顔で皆幸せになるよ。元気に大きくなあれ♡	 H21年2月19日生(黒木町本分) うめの ななみ 梅野 菜々心ちゃん パパ激似の菜々心♡お誕生日おめでとう!元気に育ててネ♡	 H21年2月20日生(高塚) まつざき こはる 松崎 小春ちゃん お兄ちゃんと仲良く、すくすく元気に育ててね。	 H21年2月19日生(馬場) しまだ ゆな 島田 結奈ちゃん 結奈ちゃん、お誕生日おめでとう。これからも元気いっぱいすくすく育ててね。

この広報誌は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています

~さ、これからの100年~

▼人口と世帯(1月1日現在)	▼12月の異動		
人口	71,127 (-36)	出生	46人
男	33,484 (-16)	死亡	72人
女	37,638 (-28)	転入	133人
世帯数	23,624 (+10)	転出	143人

※()内は前月比

	八女市	立花町	黒木町	矢部村	星野村
12月の火災・救急の状況 ※()内は1月からの累計					
火災出火件数	0(21)	0(10)	0(10)	0(2)	0(0)
救急出動件数	153(1708)	45(405)	48(626)	19(149)	5(77)
救急搬送人数	144(1639)	44(398)	48(611)	15(137)	4(70)
12月の交通事故の状況 ※()内は1月からの累計					
発生件数	45(458)	5(57)	19(238)	4(32)	7(54)
傷者	54(577)	7(74)	6(72)	0(4)	0(6)
死者	1(7)	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)

2月に収めるもの

- 固定資産税(第4期)
- 国民健康保険税・介護保険料(第8期)
- 後期高齢者医療保険料(第8期)
- 市営住宅家賃(2月分) ●保育料(2月分)
- 水道料金・下水道使用料
- 下水道受益者負担金

納期限・口座振替日は3月1日(月)
※納税は安全便利な口座振替をご利用ください。

+ 2月の在宅医当番表

※変更になっていることがありますので電話で確認してください。

7日(日) ・樋口整形外科(大島) 23・2765 ・今村循環器科・内科(黒木町)33・2115 ・秋山歯科(高塚) 22・7711	21日(日) ・吉山クリニック(稲富)30・2200 ・矢部村診療所(矢部村) 47・2700 ・ふじわら歯科(筑後市)0942・52・4067
11日(祝) ・ごんどう内科(山内) 23・3010 ・後藤内科医院(上陽町) 54・2221 ・山村歯科(筑後市)0942・53・3106 ・山下眼科(筑後市)0942・53・2225	28日(日) ・今里整形外科(高塚)23・7715 ・林医院(立花町) 23・5557 ・近藤歯科(筑後市)0942・52・4561
14日(日) ・古賀泌尿器科(馬場) 24・3121 ・たちばな森の里(立花町) 35・1000 ・石橋歯科(本町) 24・5207	救急指定病院 ・公立八女総合病院(高塚)23・4131 ・柳病院(吉田) 23・2176 ・川崎病院(納楚) 23・3005 ・馬場病院(広川町) 32・3511

編集後記

▼「芸術上で内容とか形式とかいう事がよく論ぜられるが、その響いて来るものはそんな後世のものではない。随作者の仕事をしている時の精神のリズムの強弱・問題はそれだけだ。志賀直哉リズム」広報担当になって多くの記事を書きました。文章を通して精神のリズムを人の目に写しているつもりでした。志賀は文章に限らず、リズムが響いてくるような「偉大な人間の仕事」に触れると快感だ、と言っています。市役所の仕事も同じではないでしょうか。職員の「精神のリズム」が現れます。まちづくりという仕事には市民全体のそれが現れるとも言えます。2月1日に誕生する新八女市に、快いリズムが響くと信じて。(S・H)

▼生まれ育った上陽町が大好きでした。八女市と合併し、八女の白壁の町並みや歴史・文化や人々が大好きになりました。平成22年2月1日合併により県内2番目の面積を持つ八女市が誕生しました。愛するふるさとの、どんな広がりか、愛をいっぱい伝えていきますように。(K・S)

お買い物やパーティーは八女市でどうぞ!